



ポータブル型ガス検知器
GX-6100 用
データログマネージメントプログラム
SW-GX-6100

取扱説明書

理研計器株式会社

〒174-8744 東京都板橋区小豆沢 2-7-6
ホームページ <https://www.rikenkeiki.co.jp/>

1. はじめに

本取扱説明書に記載されている操作方法及び、注意事項は、指定の使用目的に使用する場合にのみ適用するものです。本取扱説明書に書かれていない方法で使用する場合は、当社としては責任を負いかねます。

本取扱説明書では、Microsoft Windows 10、Microsoft Windows 11 のコマンド選択やダイアログボックスの設定などの基本的な共通操作については説明していません。

Windows の基本操作は Windows のマニュアルなどをお読みになり、操作方法を理解したうえでご使用ください。

また、この取扱説明書は本ソフトウェアをご使用中、いつでもご覧いただけるよう、お手元に保管してください。

GX-6100 本体の基本操作は以下の取扱説明書を参照してください。

- ・ ポータブル型ガス検知器 GX-6100 取扱説明書(PT0-252)

▲ 警告

本製品のプログラム配布用CDの種類は「CD-ROM」です。
一般オーディオ用CDプレーヤーなどでは絶対に再生しないでください。
大音量により耳に障害を受けたり、スピーカーを破損する恐れがあります。

注意

ポインティングデバイスの必要性

本ソフトウェアは、マウス・タッチパッドなどのポインティングデバイスを必要とします。
キーボードのみでの操作はできません。

1-1. このプログラムの目的と特徴

本プログラムは、GX-6100 に搭載されているデータログ機能を使用して、収集したデータをパソコンに取り込み有効活用するためのソフトウェアです。

データログ機能によって収集したデータをパソコンに取り込むことで次のような利点があります。

- ・収集データの一覧表示ができます。
- ・収集データの詳細をグラフ化したり、表にして見ることができます。
- ・グラフや、表のデータを印刷して紙で保管できます
- ・過去のデータを記録しておけます
- ・データを手書きで紙に書き写す必要がなくなります。
- ・調整が必要な機器を知ることができます。
- ・複数の機器の管理が容易に行なえます。

おことわり

- 本書の内容の全部または一部を当社に無断で転載あるいは複製することは、法令に別段の定めがある場合を除き、強く禁じられています。
- 本書の内容は、本製品の改良のため予告なく変更することがあります。
- 本製品をご使用になるには、別掲の「ソフトウェア使用許諾契約書」にご同意いただくことが必要です。パッケージを開封された際に、同条項へのご同意があったものとさせていただきますので、ご了承ください。
- 本ソフトウェアは、所定の目的以外での使用はできません。取扱説明書に従わず本ソフトウェアを使用した場合、あるいは独自の改造をした場合、製品の安全と品質が維持できなくなる場合があります。また、これらによって事故が発生した場合は責任を負いかねます。

(c) Copyright 2022 Riken Keiki co.,Ltd. All rights reserved.

本ソフトウェアの著作権は理研計器株式会社が保有しています。

Microsoft Windows 10、Microsoft Windows 11 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

目次

	頁
1. はじめに	1
1-1. このプログラムの目的と特徴	1
2. インストールとアンインストール	3
2-1. 使用環境のご注意点	3
2-2. ソフトウェアのインストール	3
2-3. インストール作業の流れ	4
2-4. アンインストール作業	8
3. 操作方法	10
3-1. ダウンロード画面	10
① GX-6100 からデータを受信する	11
② 機器情報データを受信する	12
③ 各種データのダウンロード	13
④ 本体データの一斉ダウンロード	14
⑤ GX-6100 本体のデータクリア	15
⑥ GX-6100 本体の電源 OFF	15
⑦ 自動処理に変更する	16
3-2. 機器情報画面	17
① データ元の種別	18
② ステータス情報	18
③ 調整履歴に関する情報	19
④ センサ警報点の情報	19
3-3. データ閲覧画面	20
① データを削除する	21
② データの詳細を見る	21
③ 概要表示欄	22
3-4. データ詳細画面	27
① 表とグラフの切り替え	28
② プリンタに印刷する	29
③ ファイルに保存	32
④ データの概要が同時に知りたいとき	33
⑤ 表の詳細	34
⑥ グラフの詳細	35
3-5. 最新調整データ画面	36
① 表示内容の変更	37
② プリンタに印刷する	38
③ データの削除	39
④ パスワードの変更	40
3-6. 設定画面	41
① フォント・グラフ色の変更	42
② 本体ステータスの変更	44
③ 警報点、調整濃度の変更	45
④ GX-6100 本体への変更通知	46
4. データの保守	47
4-1. データの格納構造の詳細	47
4-2. バックアップ	47
5. 使用上の注意点	48
6. トラブルシューティング	49
7. ファイル構成	50
7-1. インストール直後のカレントディレクトリ	50
7-2. 運用中のカレントディレクトリ	50
8. ソフトウェア機能諸元	51

2. インストールとアンインストール

2-1. 使用環境のご注意点

本プログラムは、Microsoft 社製のオペレーティングシステムである、Microsoft Windows 10、Windows11 上での使用が可能です。他のオペレーティングシステム上での使用はできませんのでご注意ください。

本プログラムのインストール時には、最大約41MB のハードディスク容量が必要になり、運用時にはデータ数に応じてハードディスク容量が必要になります。容量に十分余裕のある状態でご使用ください。

注意

CD-ROM の取り扱いのご注意点

1. CD-ROM の保管
直射日光が当る場所や高温多湿の場所での保管はしないでください。
2. CD-ROM ドライブの指定
スロットインタイプの CD-ROM ドライブでのご使用は避けてください。
CD-ROM に貼付してあるラベルが影響して、CD-ROM の取り出しが上手くできないことがあります。
ご使用になる CD ドライブは、トレイ方式をご使用ください。

本プログラムは USB to UART Bridge Controller を用いて、パソコンの仮想 COM を使用します。

USB to UART Bridge Controller は Silicon Laboratories 社の CP2102N を使用しています。

シリアルポートの設定

ボーレート:921600 bps、データ:8bit、パリティ:なし、ストップビット:1

ドライバーの入手に関して

下記 Silicon Laboratories 社のホームページより CP210x USB Virtual COM Port (VCP) をダウンロードし、ドライバーをインストールしてください。

<https://www.silabs.com/products/development-tools/software/usb-to-uart-bridge-vcp-drivers>

2-2. ソフトウェアのインストール

ご使用になる、パーソナルコンピュータの CD-ROM ドライブに本プログラムの納められたインストール CD をセットします。
しばらくするとインストール画面が自動的に起動します。

ご使用のパーソナルコンピュータが CD-ROM 自動起動処理に対応していない場合は、以下の方法で作業を進めます。

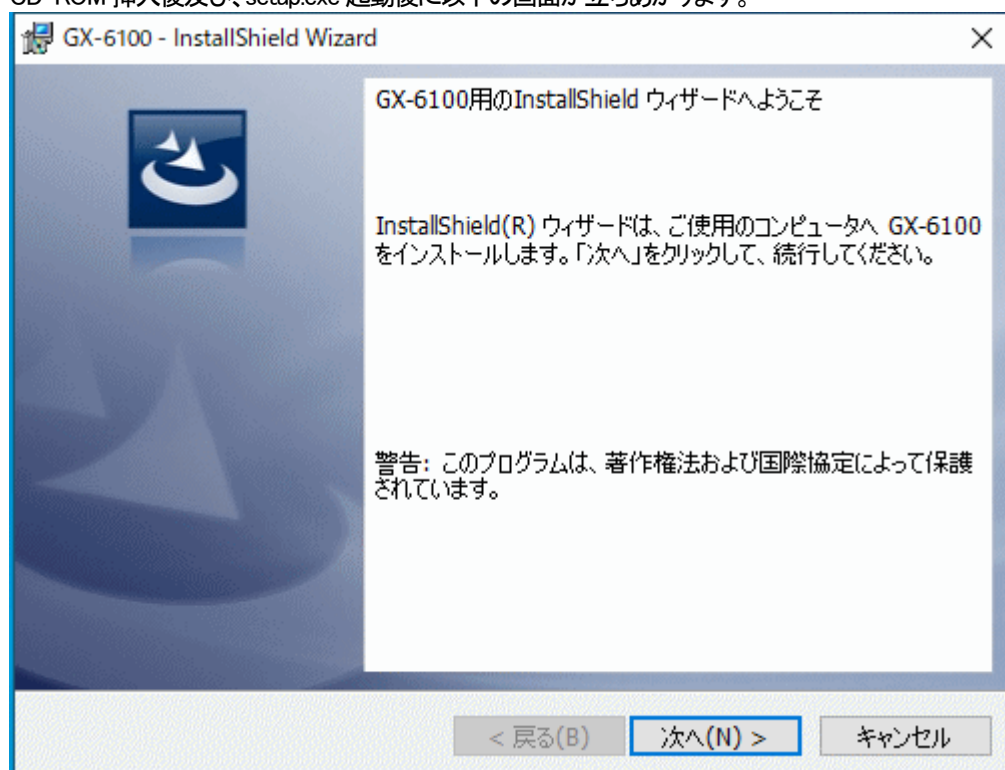
1. エクスプローラで CD-ROM ドライブを開きます。
2. “setup.exe”ファイルをダブルクリックします。

注意 : Administrator(管理者)権限のユーザーアカウントでインストールを行ってください。

2-3. インストール作業の流れ

● セットアップの起動

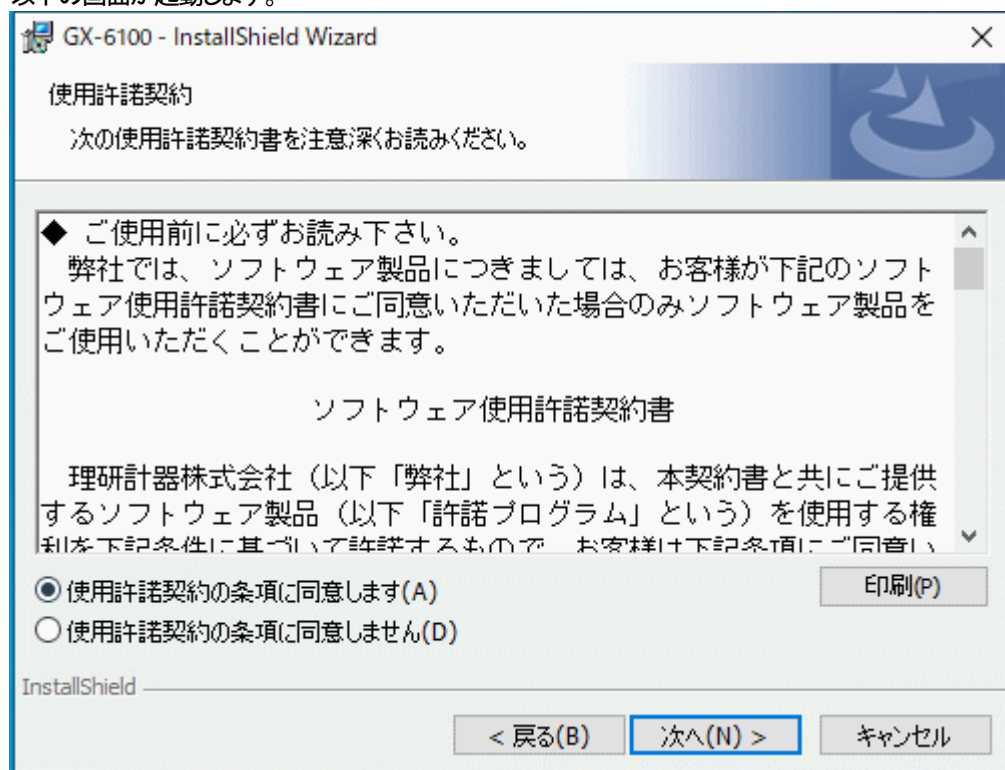
CD-ROM 挿入後及び、setup.exe 起動後に以下の画面が立ちあがります。



“次へ”ボタンをクリックしてください。

以下の画面が起動します。

● 使用許諾の同意

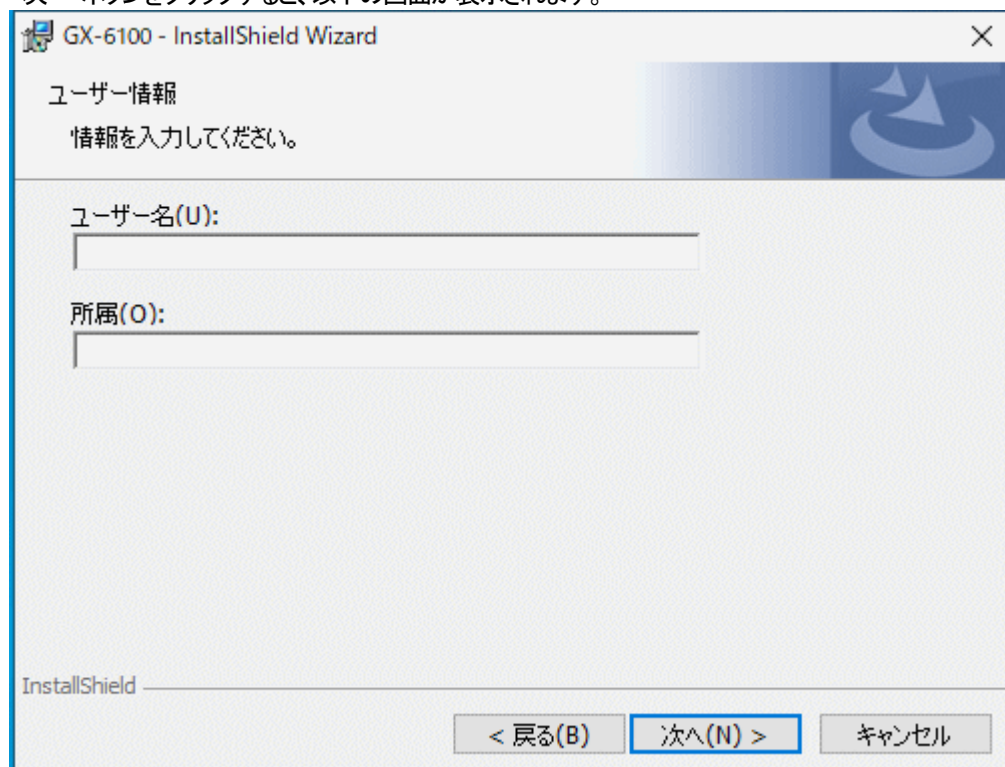


インストールを行う場合は“次へ”、中止する場合は“キャンセル”ボタンをクリックしてください。

注意：ソフトウェア使用許諾契約書の内容を十分ご理解の上、本ソフトウェアのインストールを進めてください。

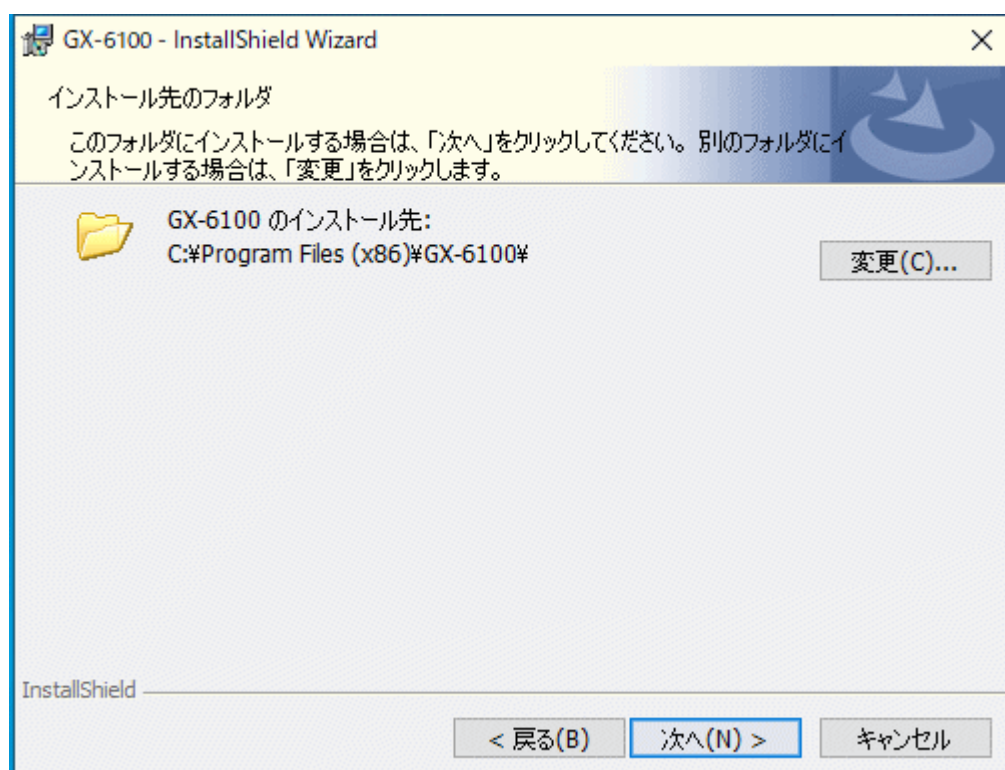
● ユーザー情報

“次へ”ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。



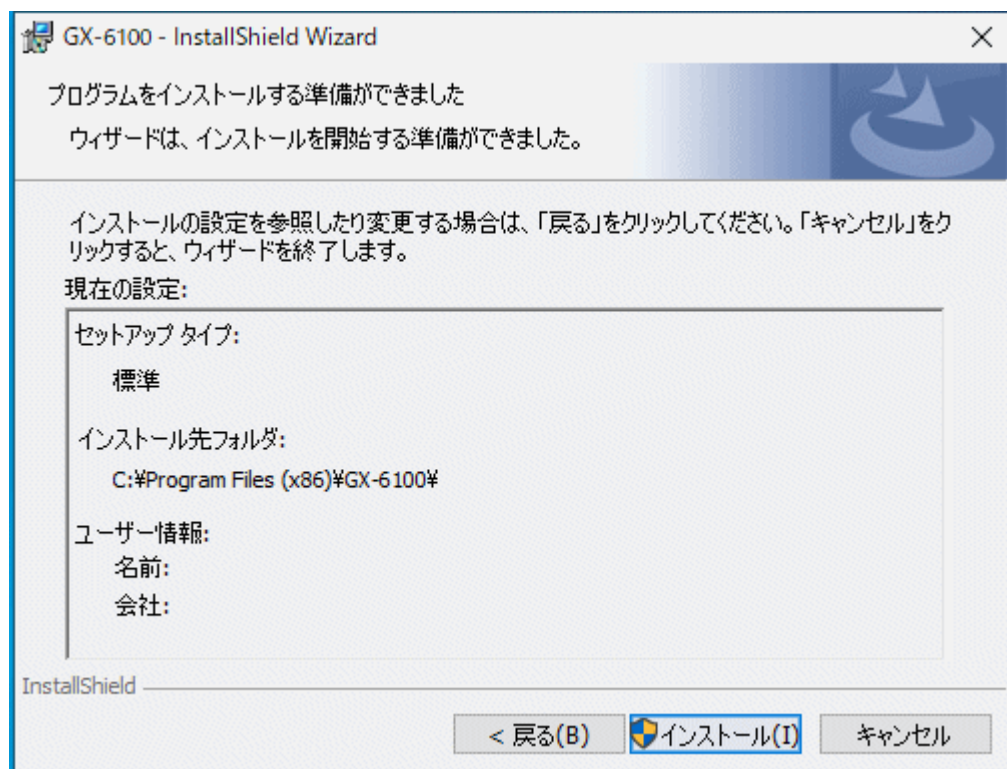
「ユーザー情報」を入力し、“次へ”ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。

● インストール先のフォルダ



このフォルダにインストールする場合は、“次へ”ボタンをクリックしてください。別のフォルダにインストールする場合は、“変更”ボタンをクリックします。

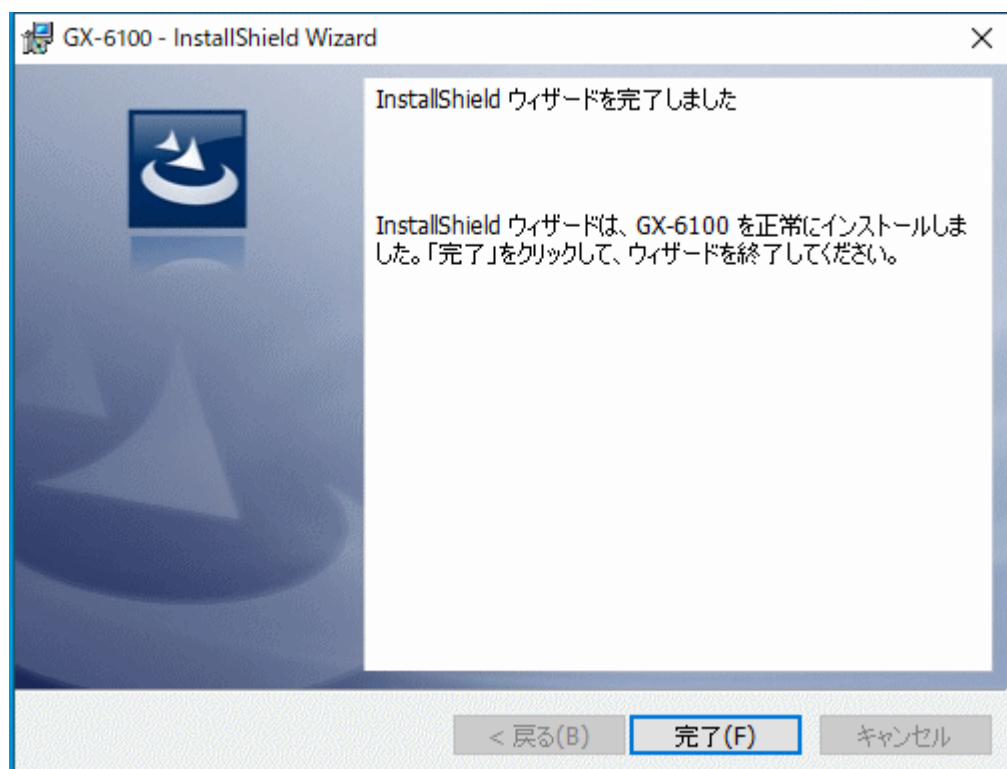
● セットアップの開始



“インストール”ボタンをクリックすると、インストールが開始されます。
※「ユーザーアカウント制御」画面が表示されます。「はい」をクリックします。

セットアップ作業が終了すると以下の画面が表示されます。

● 完了



セットアップ完了後は、直ちに本プログラムがご使用になれます。

注意

再インストールにおける過去データの保存

再インストールを行なう場合は、以下の事柄に注意してください。

1. 一度アンインストールを行なってから、再度インストール作業をしてください。
2. 運用したあとで、アンインストールを行なった場合、ファイルが完全には消されず残っています。この内“GX-6100.mdb”と“Data”フォルダはデータベースファイルです。過去データを保存しておきたい場合は、このファイルを別の場所に保存し、フォルダを消去してください。

2-4. アンインストール作業

● 起動

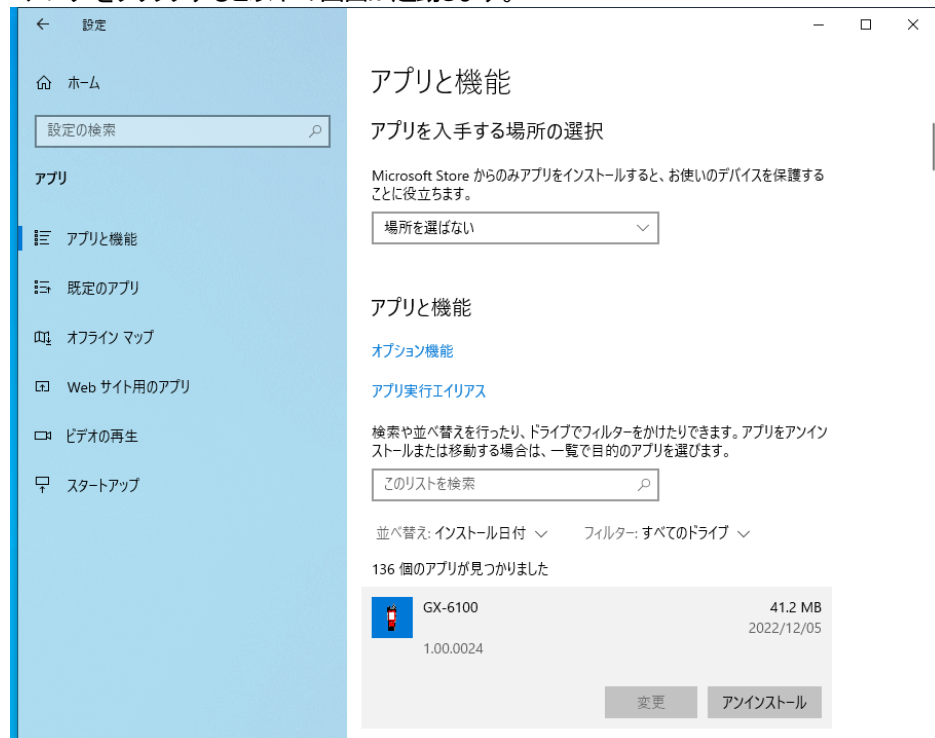
アンインストールは、タスクバーの“スタート”から“設定”をクリックし、その中にある“コントロールパネル”を起動します。



コントロールパネル内の、“アプリ”をクリックし、起動します。

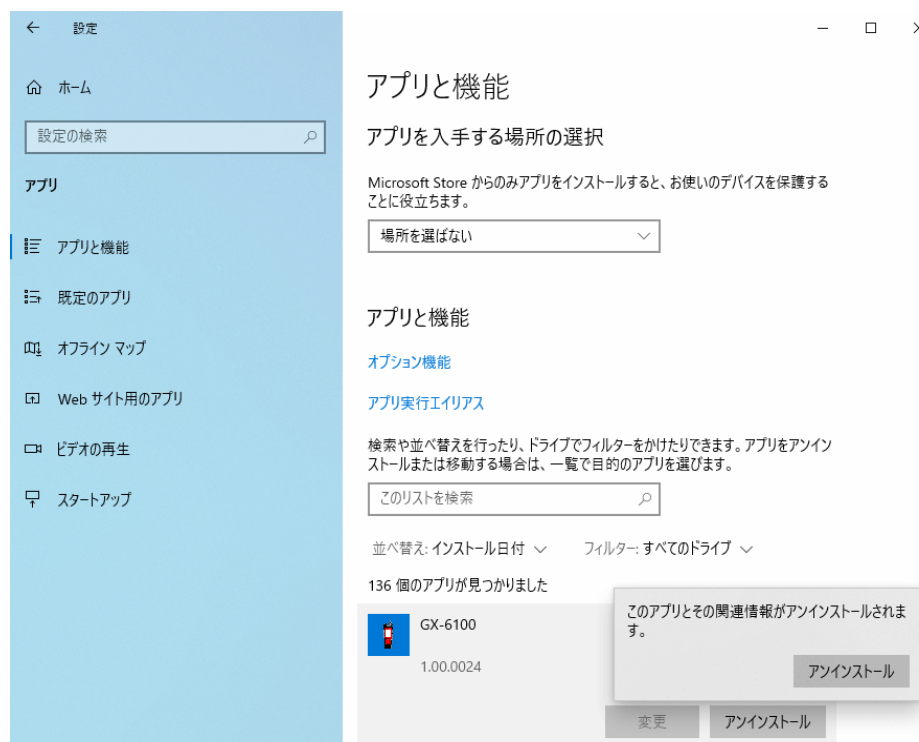
●GX-6100 の選択

“アプリ”をクリックすると以下の画面が起動します。



“GX-6100”をクリックします。

● 削除開始



“アンインストール”をクリックすると、確認画面が表示されます。

確認画面で再度“アンインストール”をクリックすると、アンインストールを開始します。

※「ユーザーアカウント制御」画面が表示されます。「はい」をクリックします。

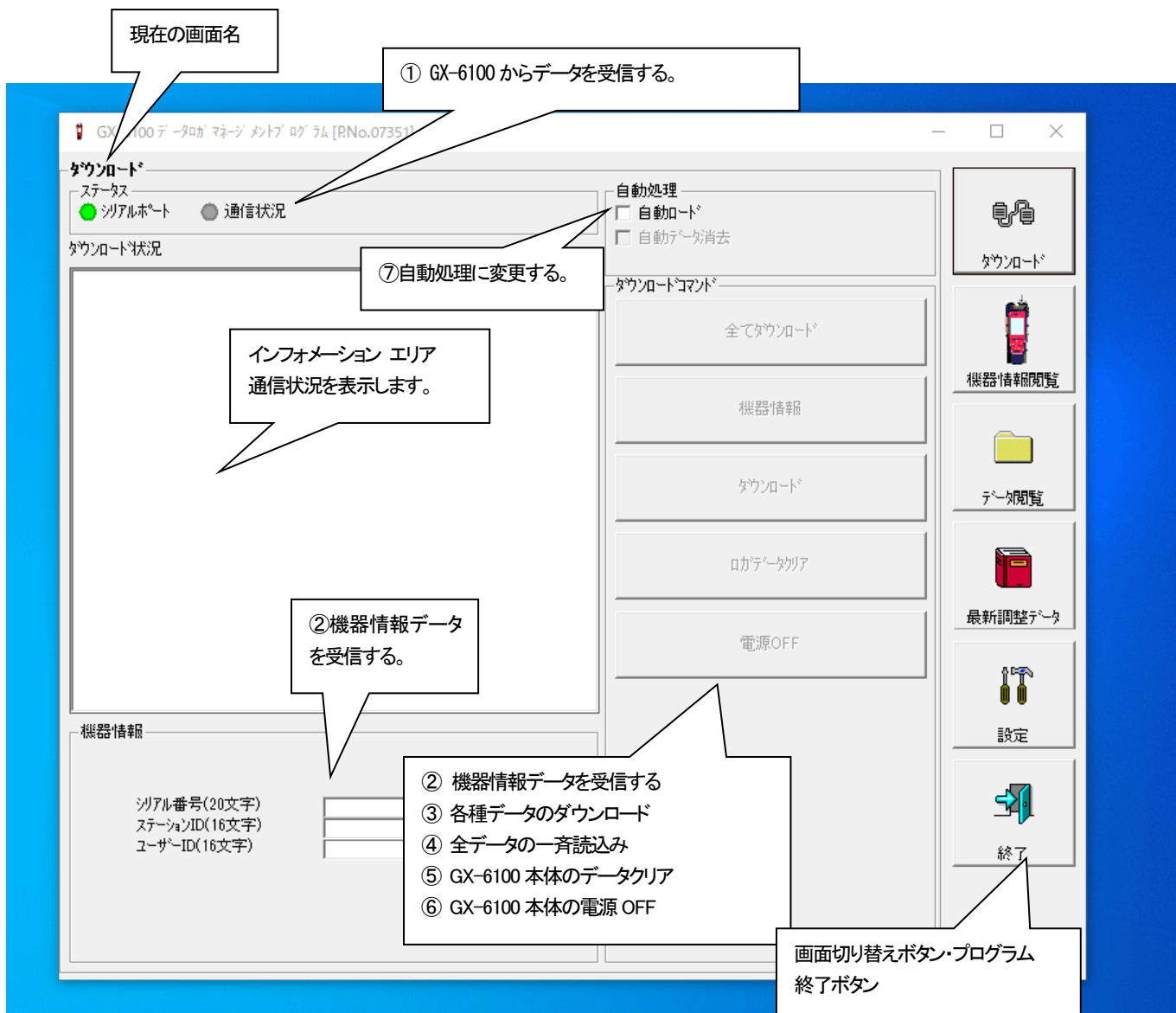
注意： アンインストール中に“共有コンポーネントを削除しますか？”とメッセージが出る場合があります。“全て削除”を選ぶと、他のアプリケーションに影響を与える場合がありますので、“全て残す”を選択してください。

3. 操作方法

デスクトップのショートカット“GX-6100”、またはスタートメニューをクリックし、“プログラム”を起動します。

3-1. ダウンロード画面

オープニング画面の後、ダウンロード画面が表示されます。



データの通信は専用のIrDACOMアダプタで接続し、本プログラムが起動した状態で本体の電源をONすれば自動的に通信可能か判断し、通信可能であれば受信待機状態になります。

注意：接続できなくなった場合本体の位置を変えるか、IrDACOMアダプタを抜き差ししてください。

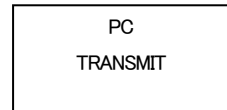
① GX-6100 からデータを受信する

●本体の準備

1. 本ソフトウェアを起動します。
2. GX-6100 本体の電源を切った状態で、通信可能な位置に置きます。
3. GX-6100 本体の電源を ON にします。

注意：必ず、通信可能な位置に置いてから GX-6100 の電源を ON にしてください。
電源 ON の状態で通信可能な位置に置いても通信待機状態にできません。

GX-6100 本体の液晶には右図のように表示されます。→

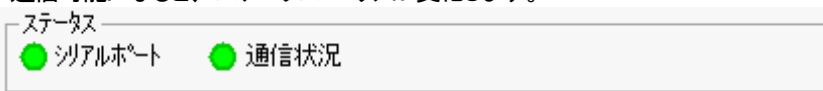


インフォメーション エリアに以下のように表示されます。



注意：インフォメーション エリアの表示が上記と異なる場合は、GX-6100 本体の電源を OFF にし、USB ケーブルなどを確認した上で再度電源を ON にしてください。

通信可能になると、“ステータス”エリアが変化します。



シリアルポート:

通信可能時 : 緑 パーソナルコンピュータのポートが使用可能
通信不可時 : 赤

通信状況:

通信待ち時 : 灰
通信中 : 緑

② 機器情報データを受信する

●機器情報受信

最初に“機器情報”ボタンをクリックし、機器情報データの受信処理を行います。



受信中はアニメーションが表示されます。

“機器情報”データ受信後、“機器情報”エリアの内容が更新され、“ダウンロード”ボタン、“ログデータクリア”ボタンが有効になります。

機器情報

シリアル番号(20文字)	
ステーションID(16文字)	STATION_ID_003
ユーザーID(16文字)	USER_ID_001

GX-6100 本体の
内容に更新されます。

ダウンロードコマンド

全てダウンロード
機器情報
ダウンロード
ログデータクリア
電源OFF

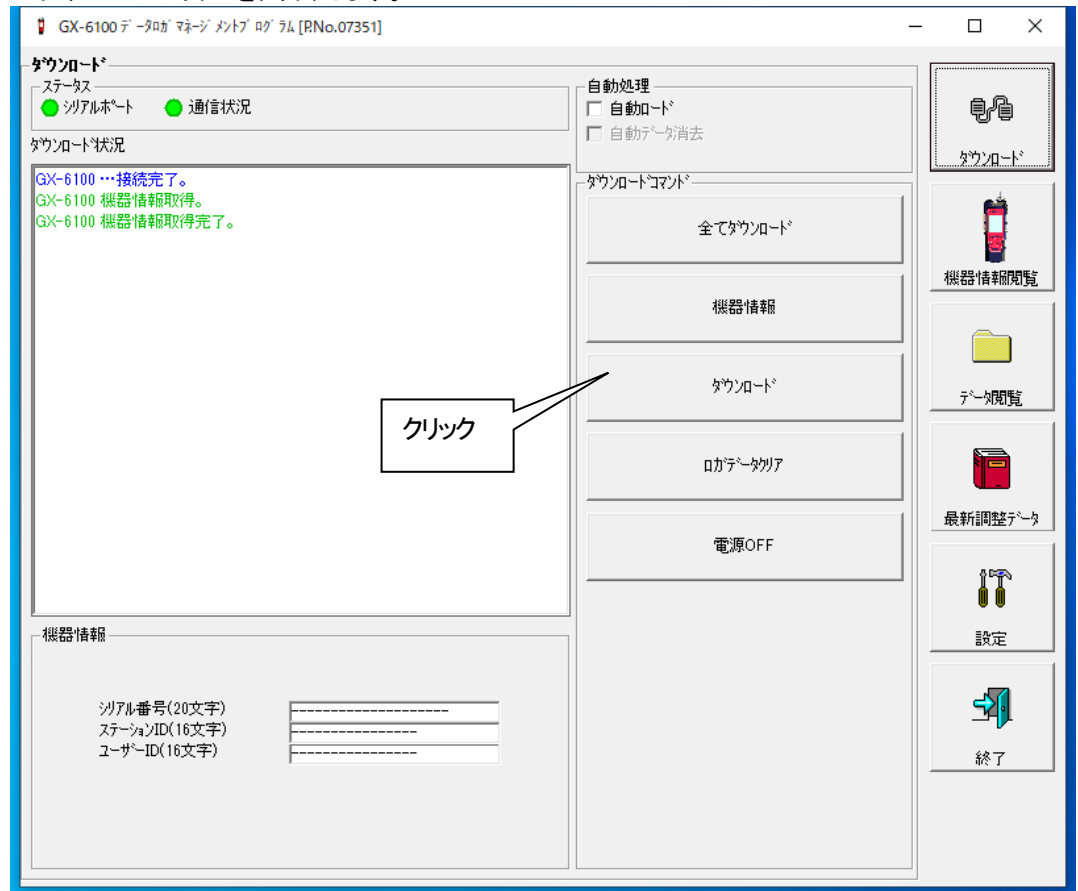
“ダウンロード”ボタン、“ログデータクリア”ボ
タンが有効になります。

③ 各種データのダウンロード

- トレンドデータ
- イベントデータ

“機器情報”ボタンで、機器情報データをダウンロードした後に、“ダウンロード”ボタンが操作可能になります。

“ダウンロード”ボタンをクリックします。



インフォメーション エリアにデータ受信状況が表示されます。

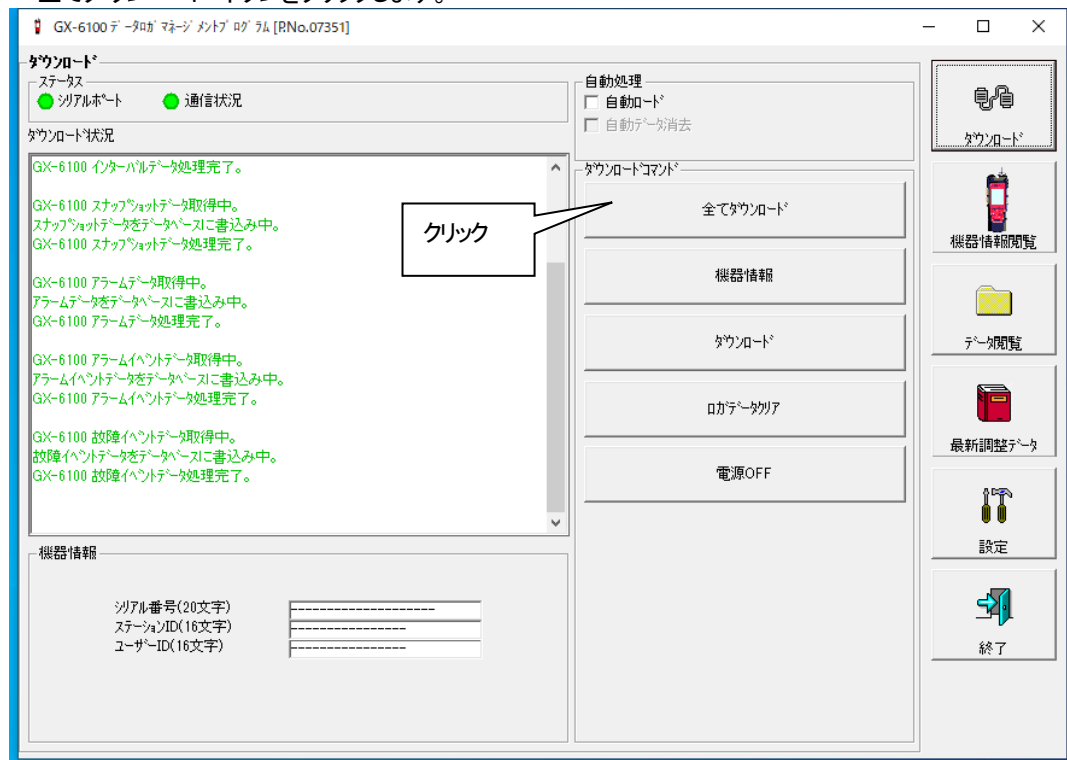
注意：各データのダウンロード中は、他のデータアクセスを禁止するため、他のダウンロードボタン及び、“設定”ボタンが使用できなくなります。

④本体データの一斉ダウンロード

●全データ

“全てダウンロード”ボタンは、“機器情報”、“インターバルトレンド”、“アラームトレンド”、“アラームイベント”、“故障イベント”、“スナップショット”のデータを一斉にダウンロードします。

“全てダウンロード”ボタンをクリックします。



インフォメーション エリアにデータ受信状況が表示されます。

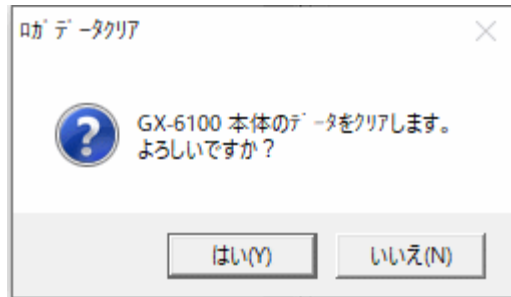
注意：各データのダウンロード中は、他のデータアクセスを禁止するため、他のダウンロードボタン及び、“設定”ボタンが使用できなくなります。

⑤ GX-6100 本体のデータクリア

● データクリア

“ログデータクリア”ボタンで GX-6100 内部の各種データを削除します。

“ログデータクリア”ボタンをクリックします。



“はい”をクリックすると、データのクリア処理が開始されます。

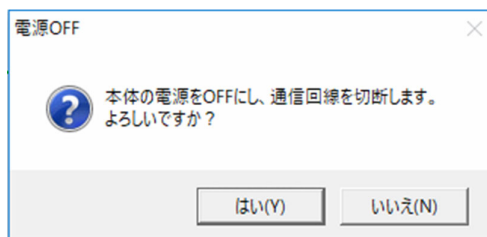
削除すると復元することはできません。予めデータを保持するなど必要な処置を行ってください。

⑥ GX-6100 本体の電源 OFF

● 電源 OFF

“電源 OFF”ボタンで GX-6100 本体の電源を OFF にし、パーソナルコンピュータのシリアルポートを初期化します。

1. “電源 OFF”ボタンをクリックします。

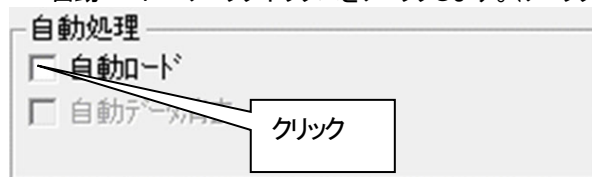


“はい”をクリックすると、GX-6100 本体の電源 OFF 処理が開始され、パーソナルコンピュータのシリアルポートが初期化された後、本体からのデータ受信待ちになります。

⑦ 自動処理に変更する

●自動ロードモード

1. “自動ロード” チェックボックスをチェックします。(チェックされていない状態の場合)



“はい”をクリックすると、自動処理に移行し、次回通信時に自動的に本体からデータをダウンロードします。

“いいえ”をクリックすると、モード変更がキャンセルされます。

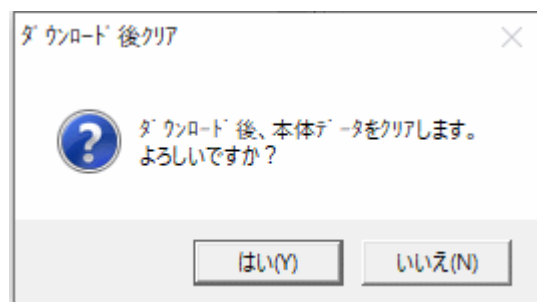
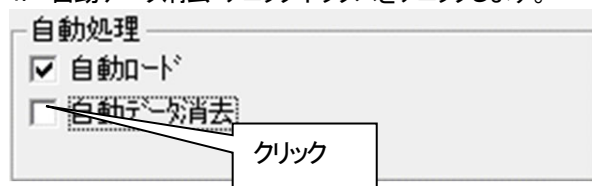
●ロード後の自動消去

GX-6100 本体の電源を ON した後、パーソナルコンピュータ側が、自動的に全データをダウンロードし、GX-6100 本体の電源を OFF にします。

自動処理中は、手動でダウンロードすることはできません。

自動処理では、ダウンロード後に、ダウンロード済みデータを自動削除することができます。

1. “自動データ消去”チェックボックスをチェックします。



“はい”をクリックすると、全データをダウンロード後、GX-6100 内部の各種データを自動的に削除します。

※ダウンロード → 消去 → ダウンロードを何回も繰り返す場合、ダウンロード時間を短くすることができます。

3-2. 機器情報画面

画面右端の“機器情報閲覧”ボタンをクリックすると以下の画面に切り替わり、接続されている GX-6100 本体の機器情報データ一覧を見ることができます。

① データ元の種別

② ステータス情報

③ 調整履歴に関する情報

このボタンをクリック

機器情報[接続中]
GX-6100 ステータス

シリアル番号(20文字)
ステーションID(16文字)
STATION_ID000
ユーザーID(16文字)
USER_ID_000

ガス	調整日時	調整前	調整後	調整濃度	調整間隔(日)
CH4(100%LEL)	2022/01/01 0:00:00	0 %LEL	0 %LEL	0 %LEL	26
O2(40.0%)	2022/01/01 0:00:00	0.0 %	0.0 %	0.0 %	26
H2S(200.0ppm)	2022/01/01 0:00:00	0.0 ppm	0.0 ppm	0.0 ppm	26
CO(2000ppm)	2022/01/01 0:00:00	0 ppm	0 ppm	0 ppm	26
SO2(99.90ppm)	2022/01/01 0:00:00	0.00 ppm	0.00 ppm	0.00 ppm	26
CH4(100.0VOL%)	2022/01/01 0:00:00	0.0 VOL%	0.0 VOL%	0.0 VOL%	26
CH4(100VOL%)	2022/01/01 0:00:00	0 VOL%	0 VOL%	0 VOL%	26

ガス	ハンク試験日時	試験結果濃度	試験ガス濃度	ハンク間隔(日)
CH4(100%LEL)	2022/01/01 0:00:00	0 %LEL	0 %LEL	26
O2(40.0%)	2022/01/01 0:00:00	0.0 %	0.0 %	26
H2S(200.0ppm)	2022/01/01 0:00:00	0.0 ppm	0.0 ppm	26
CO(2000ppm)	2022/01/01 0:00:00	0 ppm	0 ppm	26
SO2(99.90ppm)	2022/01/01 0:00:00	0.00 ppm	0.00 ppm	26
CH4(100.0VOL%)	2022/01/01 0:00:00	0.0 VOL%	0.0 VOL%	26
CH4(100VOL%)	2022/01/01 0:00:00	0 VOL%	0 VOL%	26

ガス	ワーニング	アラーム	アラームH	STEL	TWA
CH4(100%LEL)	10 %LEL	25 %LEL	50 %LEL	-----	-----
O2(40.0%)	19.5 %	18.0 %	25.0 %	-----	-----
H2S(200.0ppm)	5.0 ppm	30.0 ppm	100.0 ppm	5.0 ppm	1.0 ppm
CO(2000ppm)	25 ppm	50 ppm	1200 ppm	200 ppm	25 ppm
SO2(99.90ppm)	2.00 ppm	5.00 ppm	5.00 ppm	5.00 ppm	2.00 ppm
CH4(100.0VOL%)	10 %LEL	50 %LEL	50 %LEL	-----	-----
CH4(100VOL%)	-----	-----	-----	-----	-----

④ センサ警報点の情報

ダウンロード

機器情報閲覧

データ閲覧

最新調整データ

設定

終了

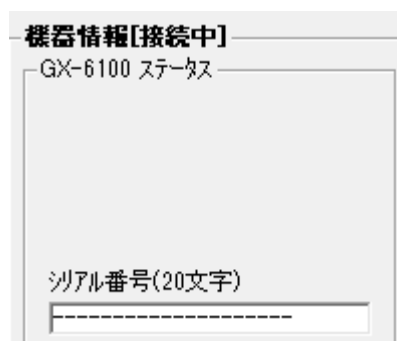
注意：この画面は閲覧のみ可能です。データの変更はできません。→「3-6. 設定画面」を参照ください。

“機器情報”データをダウンロードしていない場合はデータが表示されません。

① データ元の種別

● データ元情報

接続されているマルチガスモニタ本体の情報を表示している場合は[接続中]の文字が表示されます。



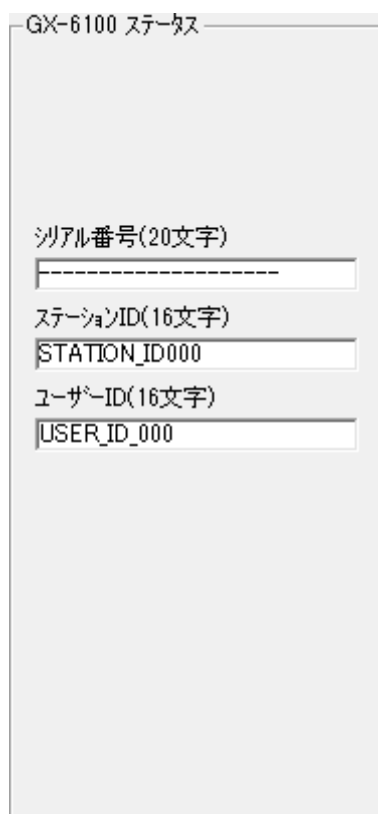
The screenshot shows a window titled "機器情報[接続中]" (Device Information [Connected]). Below the title is the text "GX-6100 ステータス" (GX-6100 Status). The main area contains a label "シリアル番号(20文字)" (Serial Number (20 characters)) followed by a text input field containing a dashed line "-----".

② ステータス情報

● 情報詳細

本体内部に格納されている、“シリアル番号”、“ステーションID”、“ユーザーID”が表示されます。

注意：この欄は、閲覧のみで変更することはできません。



The screenshot shows a window titled "GX-6100 ステータス" (GX-6100 Status). The main area contains three labels with corresponding text input fields: "シリアル番号(20文字)" (Serial Number (20 characters)) with "-----", "ステーションID(16文字)" (Station ID (16 characters)) with "STATION_ID000", and "ユーザーID(16文字)" (User ID (16 characters)) with "USER_ID_000".

③ 調整履歴に関する情報

● 調整履歴詳細

ガス	調 整 履 歴				
	調整日時	調整前	調整後	調整濃度	調整間隔(日)
CH4(100%LEL)	2022/01/01 0:00:00	0 %LEL	0 %LEL	0 %LEL	26
O2(40.0%)	2022/01/01 0:00:00	0.0 %	0.0 %	0.0 %	26
H2S(200.0ppm)	2022/01/01 0:00:00	0.0 ppm	0.0 ppm	0.0 ppm	26
CO(2000ppm)	2022/01/01 0:00:00	0 ppm	0 ppm	0 ppm	26
SO2(99.90ppm)	2022/01/01 0:00:00	0.00 ppm	0.00 ppm	0.00 ppm	26
CH4(100.0VOL%)	2022/01/01 0:00:00	0.0 VOL%	0.0 VOL%	0.0 VOL%	26
CH4(100VOL%)	2022/01/01 0:00:00	0 VOL%	0 VOL%	0 VOL%	26

内容：

ガス：各測定ガス名(フルスケール単位)

調整日時：前回調整した日付

調整前：前回の調整前濃度

調整後：前回の調整後濃度/調整不良

調整濃度：自動調整用濃度

調整間隔(日)：未調整状態での残期間（期限切れになると赤く警告表示されます。）

● バンプ試験履歴詳細

ガス	バンプ試験履歴			
	バンプ試験日時	試験結果濃度	試験ガス濃度	バンプ間隔(日)
CH4(100%LEL)	2022/01/01 0:00:00	0 %LEL	0 %LEL	26
O2(40.0%)	2022/01/01 0:00:00	0.0 %	0.0 %	26
H2S(200.0ppm)	2022/01/01 0:00:00	0.0 ppm	0.0 ppm	26
CO(2000ppm)	2022/01/01 0:00:00	0 ppm	0 ppm	26
SO2(99.90ppm)	2022/01/01 0:00:00	0.00 ppm	0.00 ppm	26
CH4(100.0VOL%)	2022/01/01 0:00:00	0.0 VOL%	0.0 VOL%	26
CH4(100VOL%)	2022/01/01 0:00:00	0 VOL%	0 VOL%	26

内容：

ガス：各測定ガス名(フルスケール単位)

バンプ試験日時：前回バンプ試験した日付

試験結果濃度：前回の結果濃度

試験ガス濃度：前回の試験ガス濃度

バンプ間隔(日)：未バンプ試験状態での残期間（期限切れになると赤く警告表示されます。）

④ センサ警報点の情報

● 詳細

ガス	警 報 点				
	ワーニング	アラーム	アラームH	STEL	TWA
CH4(100%LEL)	10 %LEL	25 %LEL	50 %LEL	-----	-----
O2(40.0%)	19.5 %	18.0 %	25.0 %	-----	-----
H2S(200.0ppm)	5.0 ppm	30.0 ppm	100.0 ppm	5.0 ppm	1.0 ppm
CO(2000ppm)	25 ppm	50 ppm	1200 ppm	200 ppm	25 ppm
SO2(99.90ppm)	2.00 ppm	5.00 ppm	5.00 ppm	5.00 ppm	2.00 ppm
CH4(100.0VOL%)	10 %LEL	50 %LEL	50 %LEL	-----	-----
CH4(100VOL%)	-----	-----	-----	-----	-----

内容：

ガス：各測定ガス名

ワーニング：1st警報点の濃度

アラーム：2nd警報点の濃度

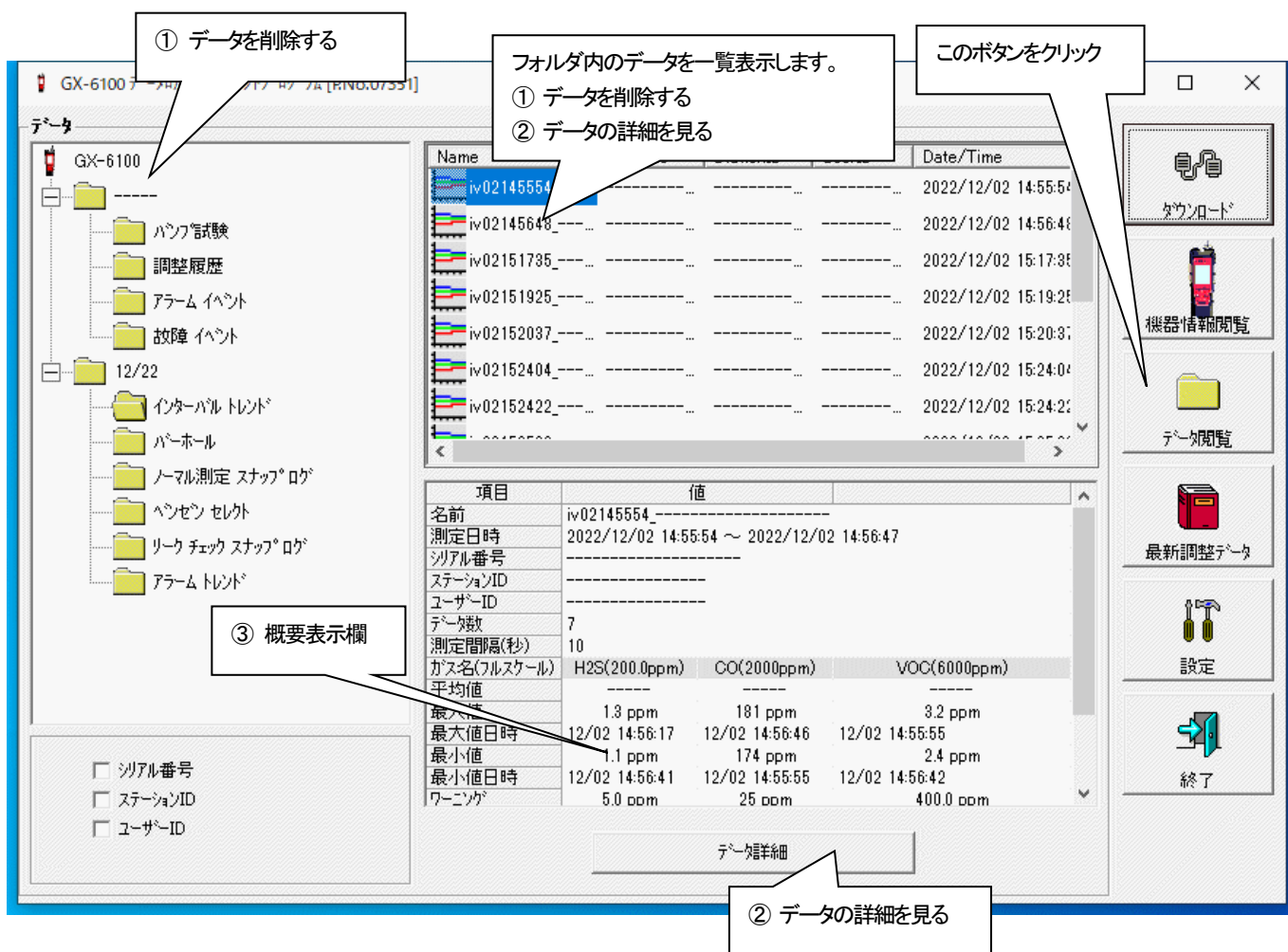
アラームH：3rd警報点の濃度

STEL：STEL 警報点の濃度

TWA：TWA 警報点の濃度

3-3. データ閲覧画面

画面右端の“データ閲覧”ボタンをクリックすると以下の画面に切り替わり、ダウンロード データの一覧を見ることができます。



Windows のエクスプローラと同じように操作可能です。但し以下のことはできません。

1. 各データの名称を変更する。
2. 各データを別の位置に移動する。

エクスプローラ風フォルダは、シリアル番号・ステーションID・ユーザーID の順で階層表示されます。

各フォルダ、データ名は、以下のような規則に則っています。

フォルダ名: 12/22=2022 年 12 月のデータ

ファイル名: 22111930_3EB=インターバルトレンド 22 日 11 時 19 分 30 秒 (ロギング開始日時)

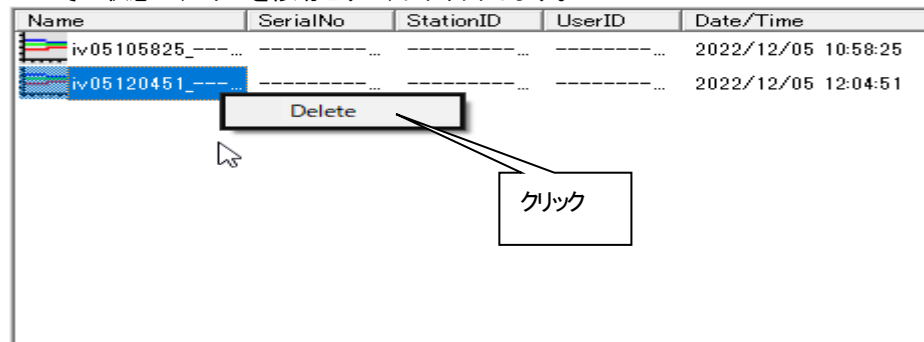
a126150419_3EB=アラームトレンド 26 日 15 時 04 分 19 秒 (アラーム発生日時)

各フォルダのデータ数の制限はパーソナルコンピュータのメモリー制限内となりますが、レスポンスを保つためにデータファイルのバックアップなどを行ってください。「4. データの保守」を参照してください。

① データを削除する

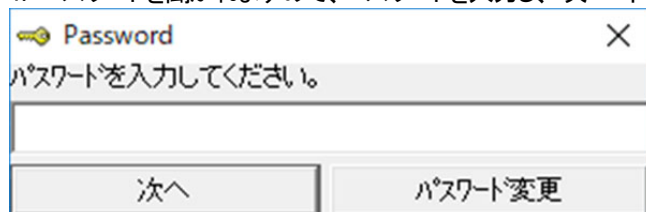
● 削除

1. 削除したいデータ(フォルダ)を、クリックし選択状態にします。
2. その状態で(マウスを移動せずに)右クリックします。



“Delete”メニューがでますので、“Delete”をクリックします。

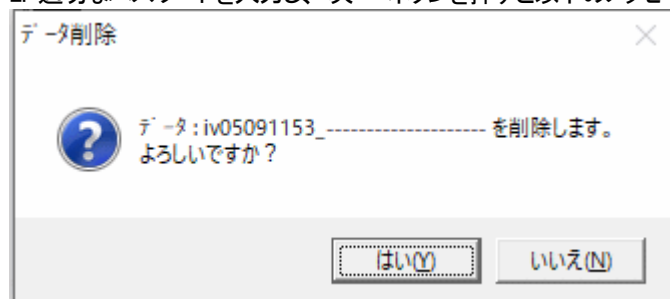
1. パスワードを聞かれますので、パスワードを入力し、“次へ”ボタンを押してください。



● パスワードの入力

注意 : パスワードを入力せず、“次へ”ボタンを押したときは、削除処理がキャンセルされます。

2. 適切なパスワードを入力し、“次へ”ボタンを押すと以下のメッセージが表示されます。



“はい”ボタンでデータが削除されます。

“いいえ”ボタンでデータの削除がキャンセルされます。

注意 : インストール直後のパスワードは、“Riken”となっています(大文字・小文字の区別はありません)。パスワードの変更方法は「3-5. ④パスワードの変更」を参照ください。

② データの詳細を見る

● データ詳細へ

1. 詳細表示したいデータをクリックし、概要表示欄に概要が表示されていることを確認し、“データ詳細”ボタンをクリックします。

または、

2. 詳細表示したいデータをダブルクリックします。
データ詳細の使用方法是 → 「3-4. データ詳細画面」を参照ください

③ 概要表示欄

● 内容詳細

選択されているデータが通常のデータの場合に、そのデータの概要が表示されます。

インターバルトレンド

項目	値			
名前	iv05091153_-----			
測定日時	2022/12/05 9:11:53 ~ 2022/12/05 9:15:39			
シリアル番号	-----			
ステーションID	-----			
ユーザーID	-----			
データ数	29			
測定間隔(秒)	10			
ガス名(フルスケール)	H2(100%LEL)	O2(40.0%)	H2S(200.0ppm)	CO(2000ppm)
平均値	0 %LEL	21.5 %	0.0 ppm	17 ppm
最大値	0 %LEL	21.8 %	0.0 ppm	57 ppm
最大値日時	12/05 9:11:54	12/05 9:14:00	12/05 9:12:45	12/05 9:12:49
最小値	0 %LEL	18.5 %	-1.7 ppm	0 ppm
最小値日時	12/05 9:11:54	12/05 9:12:49	12/05 9:12:55	12/05 9:15:14
ワーニング	10 %LEL	19.5 %	5.0 ppm	25 ppm
アラーム	25 %LEL	18.0 %	30.0 ppm	50 ppm
アラームH	50 %LEL	25.0 %	100.0 ppm	1200 ppm
STEL	-----	-----	5.0 ppm	200 ppm
TWA	-----	-----	1.0 ppm	25 ppm

名前 : データ名
 測定日時 : 測定開始・終了時刻
 シリアル番号・ステーションID・ユーザーID : GX-6100 本体のステータス
 データ数 : データサンプル数
 測定間隔(秒) : サンプリング間隔(秒)
 ガス名(フルスケール) : ガス(フルスケール)
 平均値 : ガスの平均値
 最大値 : ガスのデータ最大値
 最大値日時 : 最大値発生時刻
 最小値 : ガスのデータ最小値
 最小値日時 : 最小値発生時刻
 ワーニング : 1st 警報点
 アラーム : 2nd 警報点
 アラームH : 3rd 警報点
 STEL : STEL 警報点
 TWA : TWA 警報点

アラームイベント

DateTime	Ch	Gas	Event
2022/12/05 12:05:07	4	CO(2000ppm)	WARNING
2022/12/05 12:05:06	2	O2(40.0%)	WARNING
2022/12/05 10:50:43	4	CO(2000ppm)	WARNING
2022/12/05 10:43:44	4	CO(2000ppm)	WARNING
2022/12/05 10:39:57	4	CO(2000ppm)	WARNING
2022/12/05 10:39:57	4	CO(2000ppm)	ALARM
2022/12/05 10:32:24	4	CO(2000ppm)	WARNING
2022/12/05 10:32:24	4	CO(2000ppm)	ALARM
...	Total	51 Datas	

DateTime : イベント発生時刻
 Ch : チャネル
 Gas : 発生したガス
 Event : イベントの種類

アラームトレンド

項目	値			
名前	a105120506_-----			
アラーム日時	2022/12/05 12:05:06			
シリアル番号	-----			
ステーションID	-----			
ユーザーID	-----			
データ数	720			
測定間隔(秒)	5			
ガス名(フルスケール)	CH4(100vol%)	O2(40.0%)	H2S(200.0ppm)	CO(2000ppm)
値	0 %LEL	18.2 %	0.3 ppm	40 ppm
ワーニング	10 %LEL	19.5 %	5.0 ppm	25 ppm
アラーム	25 %LEL	18.0 %	30.0 ppm	50 ppm
アラームH	50 %LEL	25.0 %	100.0 ppm	1200 ppm
STEL	-----	-----	5.0 ppm	200 ppm
TWA	-----	-----	1.0 ppm	25 ppm

名前 : データ名
 アラーム日時 : 警報発報時刻
 シリアル番号・ステーションID・ユーザーID : GX-6100 本体のステータス
 データ数 : データサンプル数
 測定間隔(秒) : サンプリング間隔
 ガス名(フルスケール) : ガス(フルスケール)
 値 : 警報発報時の濃度
 ワーニング : 1st 警報点
 アラーム : 2nd 警報点
 アラームH : 3rd 警報点
 STEL : STEL 警報点
 TWA : TWA 警報点

調整履歴

DateTime	Gas	Before	After
2022/12/05 12:12:04	CH4(100vol%)	-----	-----
2022/12/05 12:12:04	O2(40.0%)	-----	-----
2022/12/05 12:12:04	H2S(200.0ppm)	0.0 ppm	0.0 ppm
2022/12/05 12:12:04	CO(2000ppm)	-----	-----
2022/12/05 12:12:04	SO2(99.90ppm)	-----	-----
2022/12/05 12:12:04	CH4(100.0vol%)	-----	-----
	-----(---)	-----	-----

DateTime : イベント発生時刻
 Gas : ガス
 Before : 調整前濃度
 After : 調整後濃度

故障イベント

DateTime	Ch	Gas/Body	Event
2022/12/05 12:12:04	5	SO2(99.90ppm)	Fail(Span)
2022/12/05 12:11:37	5	SO2(99.90ppm)	Fail(BUMP)
2022/12/02 16:11:30	4	CO(2000ppm)	Fail(Air)
2022/12/02 15:24:04	6	VOC(100.0ppm)	Fail(Com)
2022/12/02 15:24:04	5	VOC(6000ppm)	Fail(Com)

DateTime : イベント発生時刻
 Ch : チャンネル
 Gas/Body : 発生したガスまたは GX-6100 本体
 Event : イベントの種類

ハンプ試験

DateTime	Gas	Test Result	Concentration	Judge
2022/12/05 12:1	CH4(100vol%)	-----	-----	-----
2022/12/05 12:1	O2(40.0%)	-----	-----	-----
2022/12/05 12:1	H2S(200.0ppm)	-----	-----	-----
2022/12/05 12:1	CO(2000ppm)	-----	-----	-----
2022/12/05 12:1	SO2(99.90ppm)	0.00 ppm	0.00 ppm	FAIL
2022/12/05 12:1	CH4(100.0vol%)	-----	-----	-----

DateTime : イベント発生時刻
 Gas : ガス
 Test Result : 試験結果濃度
 Concentration : 試験ガス濃度
 Judge : 試験判定

ノーマル測定スナップログ

項目	値			
名前	ss05120512_-----			
測定日時	2022/12/05 12:05:12			
シリアル番号	-----			
ステーションID	-----			
ユーザーID	-----			
-----	-----			
-----	-----			
ガス名(フルスケール)	CH4(100vol%)	O2(40.0%)	H2S(200.0ppm)	CO(2000ppm)
濃度値	0 %LEL	19.5 %	0.0 ppm	20 ppm

名前 : データ名
 測定日時 : 記録時刻
 シリアル番号・ステーションID・ユーザーID : GX-6100 本体のステータス
 ガス名(フルスケール) : ガス(フルスケール)
 濃度値 : 記録時の濃度

※データ詳細ボタンで、警報ステータスを含め同一測定時の一覧を表示します。

バーホール

項目	値			
名前	iv05123016_-----			
測定日時	2022/12/05 12:30:16 ~ 2022/12/05 12:30:46			
シリアル番号	-----			
ステーションID	-----			
ユーザーID	-----			
-----	-----			
測定間隔(秒)	30			
ガス名(フルスケール)	CH4(100vol%)	O2(40.0%)	H2S(200.0ppm)	CO(2000ppm)
最大値	-----	20.9 %	-----	-----
最大値日時	-----	12/05 12:30:16	-----	-----
最小値	-----	20.9 %	-----	-----
最小値日時	-----	12/05 12:30:16	-----	-----
< >				

名前 : データ名
 測定日時 : 記録時刻
 シリアル番号・ステーションID・ユーザーID : GX-6100 本体のステータス
 ガス名(フルスケール) : ガス(フルスケール)
 測定間隔(秒) : サンプリング間隔(秒)
 ガス名(フルスケール) : ガス(フルスケール)
 最大値 : ガスのデータ最大値
 最大値日時 : 最大値発生時刻
 最小値 : ガスのデータ最小値
 最小値日時 : 最小値発生時刻

リークチェック スナップログ

項目	値			
名前	ss05122750_-----			
測定日時	2022/12/05 12:27:50			
シリアル番号	-----			
ステーションID	-----			
ユーザーID	-----			
-----	-----			
-----	-----			
ガス名(フルスケール)	CH4(500ppm)			
BASE	-50 ppm			

名前 : データ名
 測定日時 : 記録時刻
 シリアル番号・ステーションID・ユーザーID : GX-6100 本体のステータス
 ガス名(フルスケール) : ガス(フルスケール)
 BASE : BASE 記録濃度

※データ詳細ボタンで、PEAK を含め同一測定時の一覧を表示します。

ベンゼンセレクト

項目	値			
名前	ss02154335_-----			
測定日時	2022/12/02 15:43:35			
シリアル番号	-----			
ステーションID	-----			
ユーザーID	-----			
-----	-----			
-----	-----			
ガス名(フルスケール)	BNZ(100.0ppm)			
瞬時値	0.00 ppm			

名前 : データ名
測定日時 : 記録時刻
シリアル番号・ステーションID・ユーザーID : GX-6100 本体のステータス
ガス名(フルスケール) : ガス(フルスケール)
瞬時値 : 測定時の記録濃度

※データ詳細ボタンで、STEL を含め同一測定時の一覧を表示します。

3-4. データ詳細画面

各データの詳細内容を表・グラフにした画面です。

① 表とグラフの切り替え

② プリンタに印刷する

③ ファイルに保存する

④ データの概要が同時に知りたい時

☐ イベントのみ … イベントデータだけを表示します。

☐ アウトライン … サンプルデータが変化しているものだけを表示します。

注意：サンプリング数が5個以下の場合にはグラフ表示できません。

“アラームトレンド”データの表は、アラーム発生個所が、赤く塗りつぶされています。



WARNING, ALARM, OVER の場合

WARNING, ALARM, OVER の場合の別画面。
戻るボタンで画面オフとなります。

イベントデータのうち、WARNING, ALARM, OVER にマウスカーソルを合わせるとカーソルが次のようになります。このとき、そのセルのクリックで該当するイベントデータを検索し、存在した場合は別画面に表示することができます。

① 表とグラフの切り替え

● グラフに切り替え

1. 画面左上の“表”、“グラフ”ラジオボタンの“グラフ”をチェックします。



画面下部の、チェックボックス、コンボボックスで各種操作が行なえます。

上段のチェックボックス(ガス名) : ガスデータの表示のON/OFFを切り替えます。
 “拡大”コンボボックス : サンプル数に応じた横軸の拡大率を指定します。
 “イベント”チェックボックス : 警報などのイベント情報のマーカを表示します。
 “カーソル”チェックボックス : グラフ上にカーソルを表示します。

注意 : グラフの縦軸最大値は、以下の定義式に基づき自動調節されます。イベントの無いデータの最大値を“x”とした場合、フルスケールが10以上の場合は

$$Y_{max} = \{ \text{int}(x / 10) + 1 \} * 10$$
 で、フルスケール10未満は $Y_{max} = \{ \text{int}(x) + 1 \}$
 “int”…小数部を切り捨てにします。

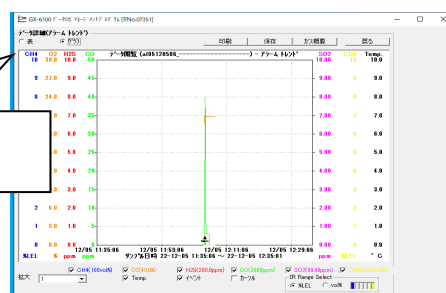
注意 : グラフは通常の濃度データが5個以上無いと表示されません。イベントのみのデータは濃度情報を持っていないためグラフ化することができません。

イベントデータのうち、WARNING, ALARM, OVER にマウスカーソルを合わせるとカーソルが次のようになります。このときクリックで該当するイベントデータを検索し、データがある場合は別画面に表示することができます。



WARNING, ALARM, OVER の場合

WARNING, ALARM, OVER の場合の別画面。
 戻るボタンで画面オフとなります。



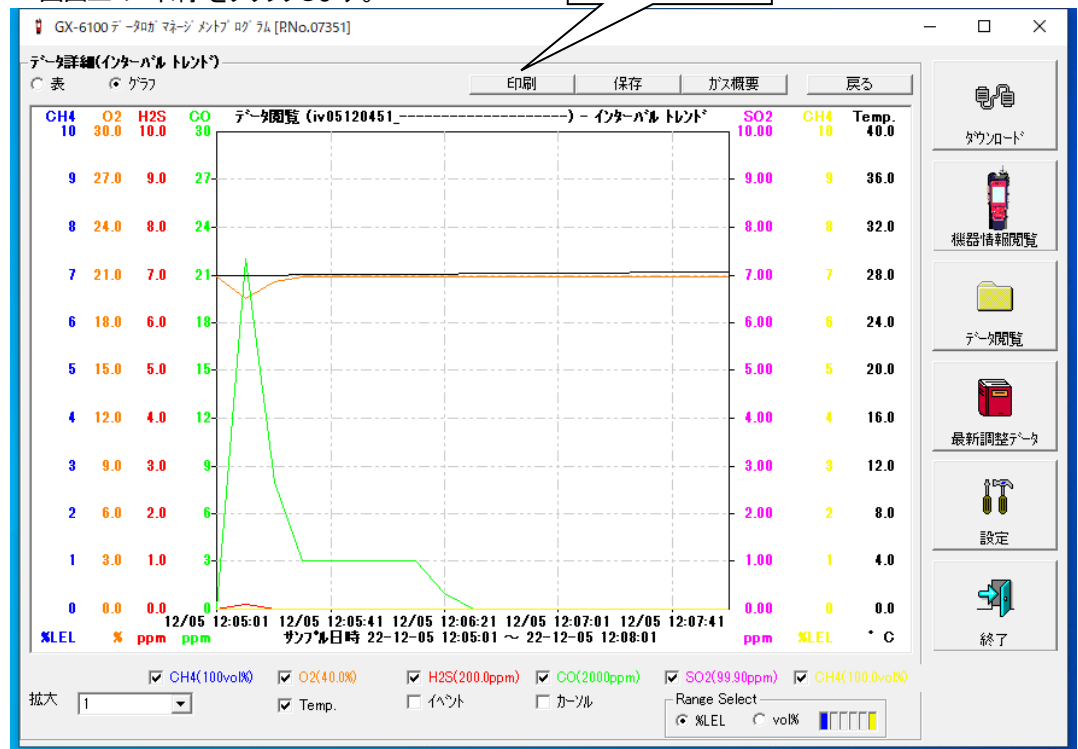
② プリンタに印刷する

● 印刷

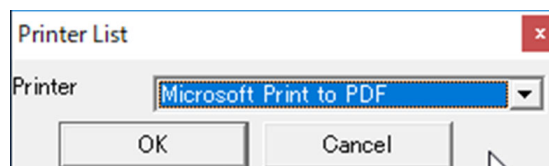
現時点でデータ詳細画面に表示している内容を、プリンタに送り印刷することができます。

1. 画面上の“印刷”をクリックします。

印刷をクリック



プリンタの選択画面が表示されますので、印刷を行いたいプリンタを選択して“OK”ボタンをクリックします。



“OK”ボタンをクリックすれば、印刷が開始されます。

“Cancel”ボタンをクリックすれば、印刷を行わず画面が戻ります。

印刷例(表印刷)

[illegible]

印刷例(アラームイベント)

GX-6100 Data Logger (Alarm Event)		2022/12/05 14:08:02
項目	値	
シフト番号	_____	
ユーザーID	_____	
ユーザID	_____	
最終読み	2022/12/05 13:53:48	

3	2022/12/05 10:50:43
4	2022/12/05 10:43:44
5	2022/12/05 10:38:57

3	2022/12/05 10:50:43	4	CO2000ppm	WARNING
4	2022/12/05 10:43:44	4	CO2000ppm	WARNING
5	2022/12/05 10:38:57	4	CO2000ppm	WARNING
6	2022/12/05 10:38:57	4	CO2000ppm	ALARM
7	2022/12/05 10:32:24	4	CO2000ppm	WARNING
8	2022/12/05 10:32:24	4	CO2000ppm	ALARM
9	2022/12/05 9:12:46	4	CO2000ppm	ALARM
10	2022/12/05 9:12:47	2	O2<40.0%	WARNING
11	2022/12/05 9:12:46	4	CO2000ppm	WARNING
12	2022/12/02 16:09:38	2	O2<40.0%	WARNING
13	2022/12/02 16:09:38	1	CH4<100v0%	ALARM
14	2022/12/02 16:09:38	1	CH4<100v0%	WARNING
15	2022/12/02 16:09:38	4	CO2000ppm	WARNING
16	2022/12/02 16:09:38	4	CO2000ppm	ALARM
17	2022/12/02 16:09:01	4	CO2000ppm	WARNING
18	2022/12/02 16:09:01	2	O2<40.0%	WARNING
19	2022/12/02 16:09:01	1	CH4<100v0%	WARNING
20	2022/12/02 16:09:01	4	CO2000ppm	ALARM
21	2022/12/02 16:09:01	2	O2<40.0%	ALARM
22	2022/12/02 16:09:01	1	CH4<100v0%	ALARM
23	2022/12/02 16:09:01	4	CO2000ppm	STEL
24	2022/12/02 15:52:59	4	CO2000ppm	STEL
25	2022/12/02 15:44:48	2	O2<40.0%	ALARM
26	2022/12/02 15:42:53	4	CO2000ppm	ALARM
27	2022/12/02 15:42:53	1	CH4<100v0%	ALARM
28	2022/12/02 15:42:53	2	O2<40.0%	WARNING
29	2022/12/02 15:42:53	4	CO2000ppm	WARNING
30	2022/12/02 15:42:53	1	CH4<100v0%	WARNING
31	2022/12/02 15:42:00	4	CO2000ppm	WARNING
32	2022/12/02 15:42:00	2	O2<40.0%	WARNING
33	2022/12/02 15:42:00	1	CH4<100v0%	WARNING
34	2022/12/02 15:42:00	4	CO2000ppm	ALARM
35	2022/12/02 15:42:00	4	CH4<100v0%	ALARM
36	2022/12/02 15:25:23	4	CO2000ppm	WARNING
37	2022/12/02 15:25:23	4	CO2000ppm	ALARM
38	2022/12/02 15:24:22	4	CO2000ppm	ALARM
39	2022/12/02 15:24:22	4	CO2000ppm	WARNING
40	2022/12/02 15:24:04	4	CO2000ppm	WARNING
41	2022/12/02 15:24:04	4	CO2000ppm	ALARM
42	2022/12/02 15:20:37	4	CO2000ppm	WARNING
43	2022/12/02 15:20:37	4	CO2000ppm	ALARM
44	2022/12/02 15:19:25	4	CO2000ppm	WARNING
45	2022/12/02 15:19:25	4	CO2000ppm	ALARM
46	2022/12/02 15:17:38	4	CO2000ppm	WARNING
47	2022/12/02 15:17:38	4	CO2000ppm	ALARM
48	2022/12/02 14:56:48	4	CO2000ppm	WARNING
49	2022/12/02 14:56:48	4	CO2000ppm	ALARM
50	2022/12/02 14:55:54	4	CO2000ppm	ALARM
51	2022/12/02 14:55:54	4	CO2000ppm	WARNING

<

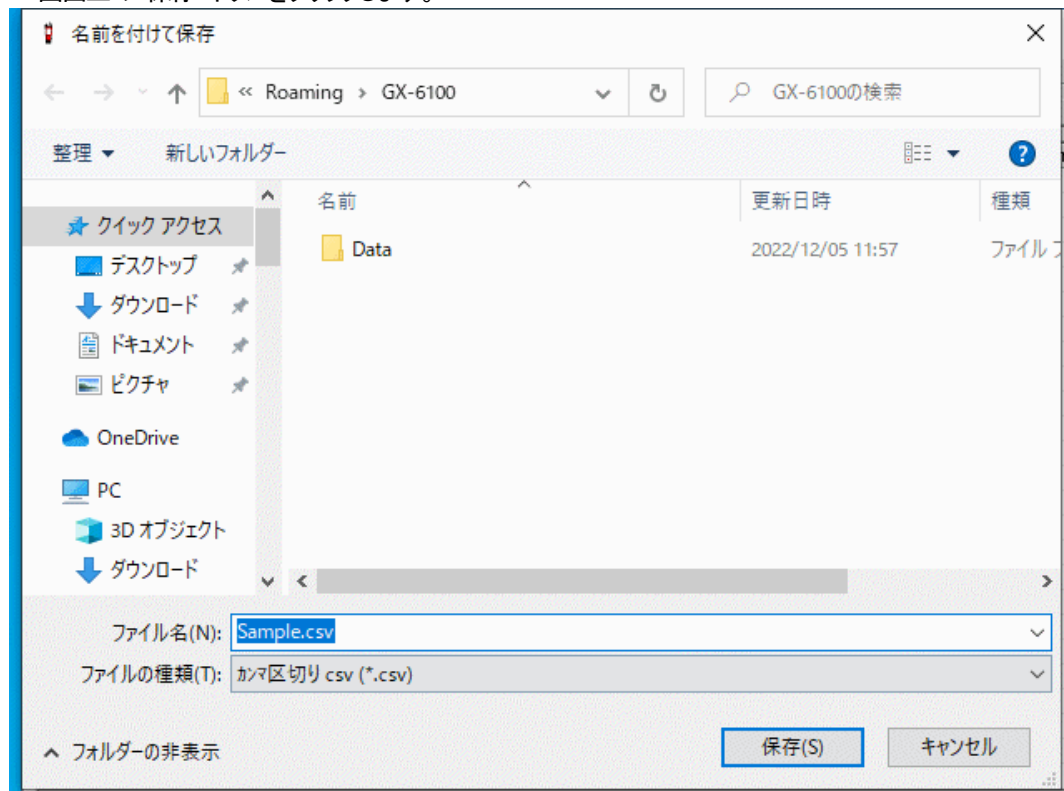
プリンタ設定の注意点

- ① プリンタの詳細設定は、ご使用のプリンタで異なります。お持ちのプリンタの取扱説明書をご参照ください。
- ② 本プログラムは“印刷範囲”の項目を指定することはできません。よって、選択した詳細データの一部のみを印刷するような使い方はできません。
- ③ 印刷部数の設定は、指定したプリンタによって設定できるプリンタのみ変更可能になります。
ここでの変更は、以後使用する他のアプリケーションにも影響を与えます。(たとえば、印刷部数を2部にした場合、他のアプリケーションの印刷も2部になる場合があります。)本プログラムでプリンタ設定を変更した場合で、その後、他のアプリケーションで印刷を行う場合は、そのアプリケーションの印刷設定をご確認してから印刷してください。

③ ファイルに保存

● 保存

1. 画面上の“保存”ボタンをクリックします。



格納したい場所と、ファイル名を指定し、“保存”ボタンでデータが格納されます。
“キャンセル”ボタンで保存をキャンセルします。

注意：表が表示されている場合は、表の内容がCSV形式で保存されます。
グラフが表示されている場合は、グラフのビットマップが保存されます。

④ データの概要が同時に知りたい時

● 概要表示

1. 画面上部の“ガス概要”ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'GX-6100 データ管理' (GX-6100 Data Management) software. At the top, there is a 'ガス概要' (Gas Summary) button. A callout bubble points to this button with the text 'クリック' (Click). Below the button is a table of gas data. A callout bubble points to the table with the text '概要が表示されます。' (Summary is displayed). The table has columns for '番号' (Number), '日時' (Date/Time), and various gas concentrations (CH4, O2, H2S, CO, SO2, CH4). The status of each row is indicated by a colored background: orange for 'WARNING', green for 'NORMAL', and yellow for '-WARNING'. The table also includes a '平均値' (Average Value) row at the bottom.

項目	値
名前	iv05120451
測定日時	2022/12/05 12:04:51 ~ 2022/12/05 12:08:10
シリアル番号	
ステーションID	
ユーザーID	
データ数	25
測定間隔(秒)	10
ガス名(フルスケール)	CH4(100vol%) O2(40.0%) H2S(200.0ppm) CO(2000ppm) SO2(99.90ppm) CH4(100.0vol%)
平均値	0 vol% 20.8 % 0.0 ppm 3 ppm 0.00 ppm 0 %LEL

番号	日時	CH4(100vol%)	O2(40.0%)	H2S(200.0ppm)	CO(2000ppm)	SO2(99.90ppm)	CH4(100.0vol%)
1	2022/12/05 12:05:01	0 vol%	20.8 %	0.0 ppm	0 ppm	0.00 ppm	0 %LEL
2	2022/12/05 12:05:06	0 vol%	20.8 %	0.0 ppm	0 ppm	0.00 ppm	0 %LEL
3	2022/12/05 12:05:07	0 vol%	20.8 %	0.0 ppm	0 ppm	0.00 ppm	0 %LEL
4	2022/12/05 12:05:11	0 vol%	20.8 %	0.1 ppm	22 ppm	0.00 ppm	0 %LEL
5	2022/12/05 12:05:20	0 vol%	20.8 %	0.0 ppm	0 ppm	0.00 ppm	0 %LEL
6	2022/12/05 12:05:20	0 vol%	20.8 %	0.0 ppm	0 ppm	0.00 ppm	0 %LEL
7	2022/12/05 12:05:21	0 vol%	20.8 %	0.0 ppm	0 ppm	0.00 ppm	0 %LEL
8	2022/12/05 12:05:31	0 vol%	20.8 %	0.0 ppm	3 ppm	0.00 ppm	0 %LEL
9	2022/12/05 12:05:41	0 vol%	20.8 %	0.0 ppm	3 ppm	0.00 ppm	0 %LEL
10	2022/12/05 12:05:51	0 vol%	20.8 %	0.0 ppm	3 ppm	0.00 ppm	0 %LEL
11	2022/12/05 12:06:01	0 vol%	20.8 %	0.0 ppm	3 ppm	0.00 ppm	0 %LEL
12	2022/12/05 12:06:11	0 vol%	20.8 %	0.0 ppm	3 ppm	0.00 ppm	0 %LEL
13	2022/12/05 12:06:15	AIR	AIR	AIR	AIR	AIR	AIR
14	2022/12/05 12:06:21	0 vol%	20.8 %	0.0 ppm	1 ppm	0.00 ppm	0 %LEL
15	2022/12/05 12:06:31	0 vol%	20.8 %	0.0 ppm	0 ppm	0.00 ppm	0 %LEL
16	2022/12/05 12:06:40	CLEAR	CLEAR	CLEAR	CLEAR	CLEAR	CLEAR
17	2022/12/05 12:06:41	0 vol%	20.8 %	0.0 ppm	0 ppm	0.00 ppm	0 %LEL
18	2022/12/05 12:06:51	0 vol%	20.8 %	0.0 ppm	0 ppm	0.00 ppm	0 %LEL
19	2022/12/05 12:07:01	0 vol%	20.8 %	0.0 ppm	0 ppm	0.00 ppm	0 %LEL
20	2022/12/05 12:07:11	0 vol%	20.8 %	0.0 ppm	0 ppm	0.00 ppm	0 %LEL

概要が表示されている状態で、“ガス概要”ボタンをクリックすると、概要表示部が消えます。

⑤ 表の詳細

● イベント色

表の各ガスの濃度表示部は、そのとき発生したイベントによって背景が塗りつぶされます。

Fail (FLOW)
NORMAL
WARNING
ALARM
ALARM H
STEL
TWA
MINUS
OVER
RICH
-WARNING
-ALARM
-ALARMH
-STEL
-TWA
-MINUS
-OVER
-RICH

背景色によって分けられます。

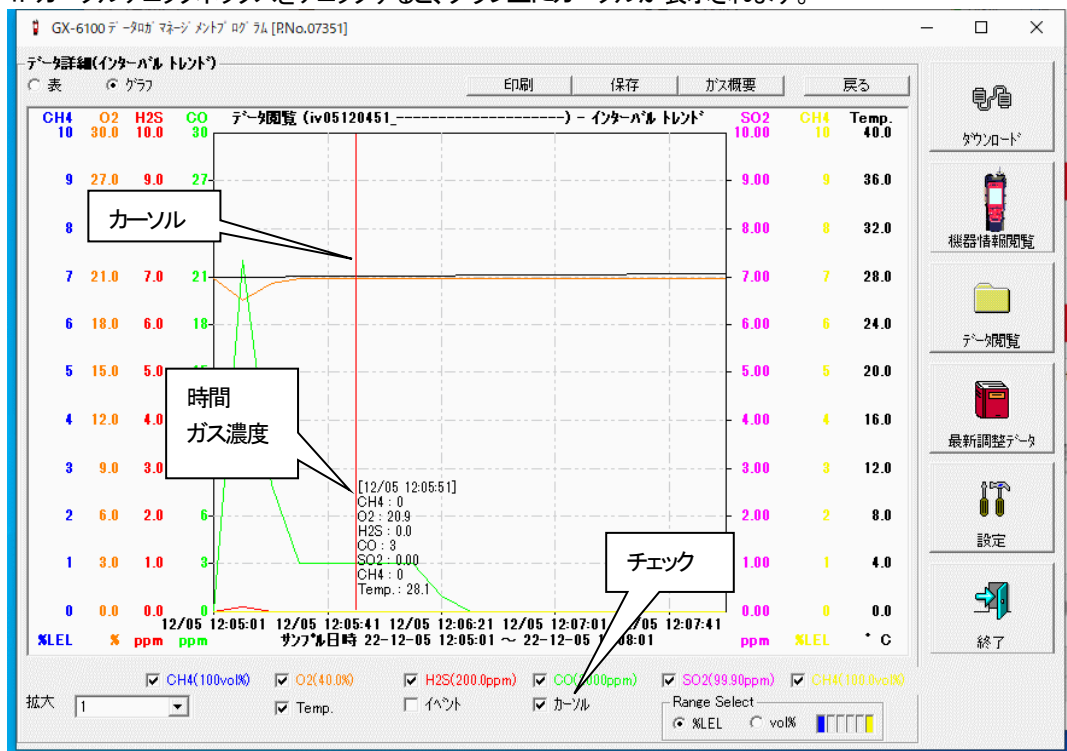
Fail	:灰色	故障
WARNING	:橙色	1st警報
ALARM	:赤色	2nd警報
ALARM H	:明るい赤	3rd警報
STEL	:桃色	STEL 警報
TWA	:明るい紫	TWA 警報
MINUS	:明るい赤	マイナスオーバー
OVER	:明るい赤	フルスケールオーバー
RICH	:明るい赤	フルスケールオーバー

Normal	:緑	復帰
-xxx	:深い緑	上記状態より復帰

⑥ グラフの詳細

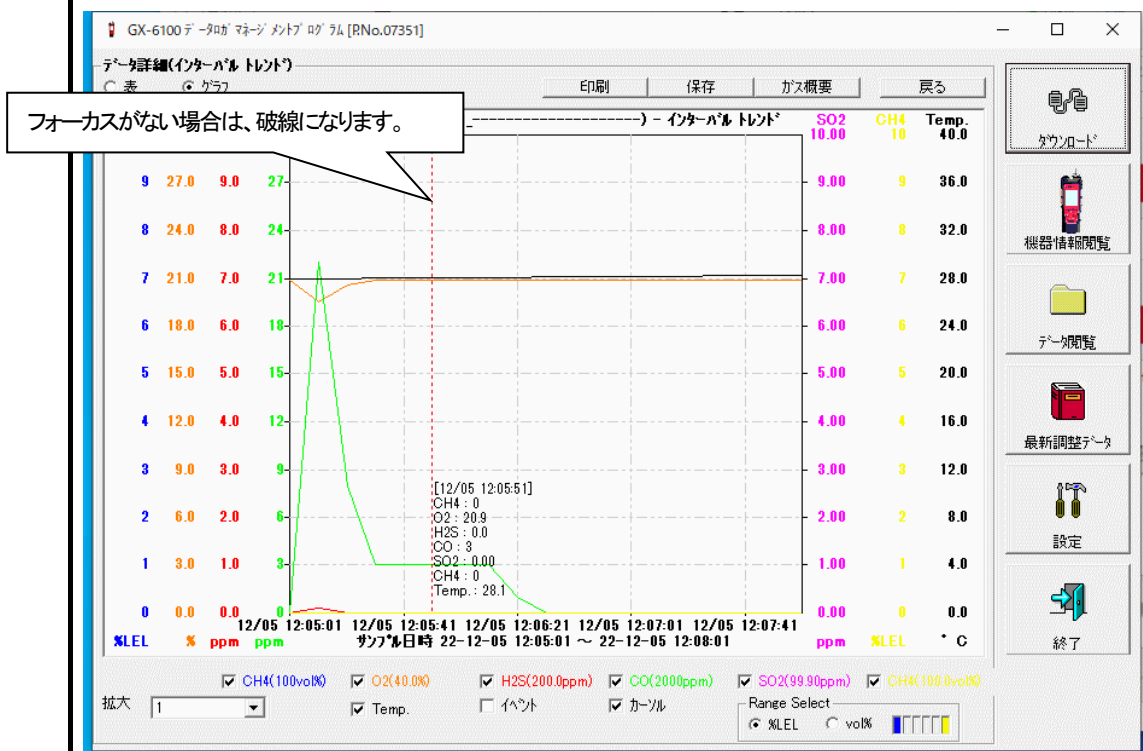
● カーソル

1. カーソルチェックボックスをチェックすると、グラフ上にカーソルが表示されます。



カーソルは、“←”、“→”キーで左右に動き、“↑”、“↓”キーで時刻・濃度表示が上下に移動します。“Shift”キーを併用すれば、高速に移動することができます。

注意：プログラムとは別のウィンドウを開いたりして、グラフ領域以外の部分にフォーカスが移っているときは、カーソル操作はできません。カーソル自身が、破線表示になります。フォーカスを戻すには、グラフの領域内をクリックしてください。



3-5. 最新調整データ画面

過去ダウンロードした本体の調整期限切れの確認を行ないます。バンプ試験についても同様に表示されます。

The screenshot displays the GX-6100 Data Manager software interface. It features two main data tables: '最新調整データ' (Latest Adjustment Data) and '最新バンプ試験データ' (Latest Bump Test Data). The interface includes a sidebar with icons for downloading, viewing device information, viewing data, and settings. Callouts provide instructions on how to use the software:

- ① 表示内容の変更 (Change display content): Points to the 'データ詳細モード' (Data Detail Mode) button.
- ② プリンタに印刷する (Print to printer): Points to the '印刷' (Print) button.
- ③ データの削除 (Delete data): Points to the '削除' (Delete) button.
- ④ パスワードの変更 (Change password): Points to the 'パスワード' (Password) button.
- このボタンをクリック (Click this button): Points to the 'バンプ試験について' (About Bump Test) button.

最新調整データ

番号	シリアル	ユーザー	ステーション	ガス	調整前	調整後	調整濃度	調整日
1	-----	USER_ID_000	STATION_ID000	CH4	0 %LEL	0 %LEL	0 %LEL	残り25日
				O2	0.0 %	0.0 %	0.0 %	残り25日
				H2S	0.0 ppm	0.0 ppm	0.0 ppm	残り25日
				CO	0 ppm	0 ppm	0 ppm	残り25日
				SO2	0.00 ppm	0.00 ppm	0.00 ppm	残り25日
				CH4	0.0 VOL%	0.0 VOL%	0.0 VOL%	残り25日
2	-----	USER_ID_000	STATION_ID002	i-C4H10	0 %LEL	0 %LEL	0 %LEL	残り25日
				O2	0.0 %	0.0 %	0.0 %	残り25日
				CH4	0.00 ppm	0.00 ppm	0.00 ppm	残り25日
				CH4	0.0 VOL%	0.0 VOL%	0.0 VOL%	残り25日
3	-----	USER_ID_000	STATION_ID001	O2	0.0 %	0.0 %	0.0 %	残り25日

最新バンプ試験データ

番号	シリアル	ユーザー	ステーション	ガス	試験結果濃度	試験ガス濃度	試験日
1	-----	USER_ID_000	STATION_ID000	CH4	0 %LEL	0 %LEL	残り25日
				O2	0.0 %	0.0 %	残り25日
				H2S	0.0 ppm	0.0 ppm	残り25日
				CO	0 ppm	0 ppm	残り25日
				SO2	0.00 ppm	0.00 ppm	残り25日
				CH4	0.0 VOL%	0.0 VOL%	残り25日
2	-----	USER_ID_000	STATION_ID002	CH4	0 VOL%	0 VOL%	残り25日
				O2	0 %LEL	0 %LEL	残り25日
				CH4	0.0 %	0.0 %	残り25日
				SO2	0.00 ppm	0.00 ppm	残り25日
				CH4	0.0 VOL%	0.0 VOL%	残り25日
3	-----	USER_ID_000	STATION_ID001	O2	0.0 %	0.0 %	残り25日

注意：表の内容は、閲覧のみで変更はできません。

① 表示内容の変更

● 期限切れデータ

1. “期限付近データ”ラジオボタンをクリックします。

最新調整データ											
● 期限付近データ											
○ 調整日時リスト											
○ データ詳細モード											
番号	シリアル	ユーザー	ステーション	CH4	O2	H2S	CO	SO2	CH4	CH4	最終読み込み
3	-----	USER_ID_000	STATION_ID01	-----	2022/01/01 0	2022/01/01 0	2022/01/01 0	2022/01/01 0	2022/01/01 0	2022/01/01 0	2022/11/29 1

クリック

過去、接続した(機器情報データをダウンロードした)GX-6100 本体の中から調整の期限切れになっているものを抜き出して表示します。

● 一覧表示

1. “調整日時リスト”ラジオボタンをクリックします。

最新調整データ											
● 期限付近データ											
○ 調整日時リスト											
○ データ詳細モード											
番号	シリアル	ユーザー	ステーション	CH4	O2	H2S	CO	SO2	CH4	CH4	最終読み込み
1	-----	USER_ID_000	STATION_ID01	2022/01/01 0	2022/01/01 0	2022/01/01 0	2022/01/01 0	2022/01/01 0	2022/01/01 0	2022/01/01 0	2022/12/05 1
2	-----	USER_ID_000	STATION_ID01	2022/01/01 0	2022/01/01 0	-----	-----	2022/01/01 0	2022/01/01 0	-----	2022/11/30 1
3	-----	USER_ID_000	STATION_ID01	-----	2022/01/01 0	2022/01/01 0	2022/01/01 0	2022/01/01 0	2022/01/01 0	2022/01/01 0	2022/11/29 1

過去、接続した GX-6100 本体のデータを一覧表示します。

(同じシリアル番号・ユーザーID・ステーション ID のものは最新のデータのみ表示します。)

● 詳細表示

1. “データ詳細モード”ラジオボタンをクリックします。

最新調整データ											
● 期限付近データ											
○ 調整日時リスト											
○ データ詳細モード											
番号	シリアル	ユーザー	ステーション	ガス	調整前	調整後	調整濃度	調整日			
1	-----	USER_ID_000	STATION_ID000	CH4	0 %LEL	0 %LEL	0 %LEL	残り26日			
				O2	0.0 %	0.0 %	0.0 %	残り26日			
				H2S	0.0 ppm	0.0 ppm	0.0 ppm	残り26日			
				CO	0 ppm	0 ppm	0 ppm	残り26日			
				SO2	0.00 ppm	0.00 ppm	0.00 ppm	残り26日			
2	-----	USER_ID_000	STATION_ID002	CH4	0.0 VOL%	0.0 VOL%	0.0 VOL%	残り26日			
				CH4	0 VOL%	0 VOL%	0 VOL%	残り26日			
				i-C4H10	0 %LEL	0 %LEL	0 %LEL	残り26日			
				O2	0.0 %	0.0 %	0.0 %	残り26日			
				-----	-----	-----	-----	-----			
3	-----	USER_ID_000	STATION_ID001	SO2	0.00 ppm	0.00 ppm	0.00 ppm	残り26日			
				CH4	0.0 VOL%	0.0 VOL%	0.0 VOL%	残り26日			
				-----	-----	-----	-----	-----			

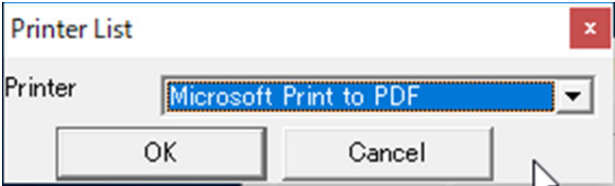
過去、接続した GX-6100 本体のデータを、機器情報画面と同様のフォーマットで表示します。

表示内容の詳細は → 「3-2. 機器情報画面 ③調整履歴」に関する情報を参照ください。

② プリンタに印刷する

● 印刷

“期限付近データ”または“調整日時リスト”で最新調整日を印刷することができます。
プリンタの選択画面が表示されますので、印刷を行いたいプリンタを選択して“OK”ボタンをクリックします。

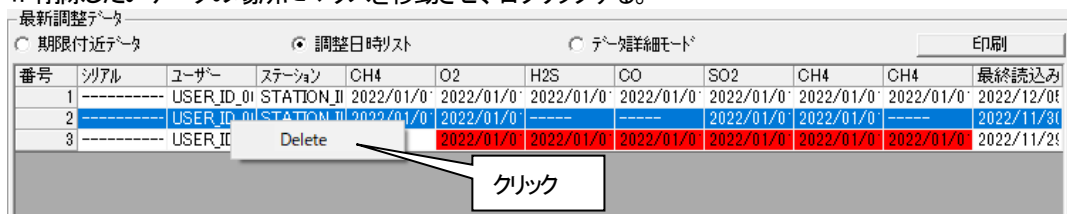


GX-6100 Data Logger (Last Calibration)											2022/12/05 15:46:14
番号	シフト	ユーザ	ステーションID	CH1	CH2	CH3	CH4	CH5	CH6	CH7	最終調整日
1		USER_ID_000	STATION_ID000	2022/01/01 0:00:00	2022/01/01 0:00:00	2022/01/01 0:00:00	2022/01/01 0:00:00	2022/01/01 0:00:00	2022/01/01 0:00:00	2022/01/01 0:00:00	2022/12/05 13:53:33
2		USER_ID_000	STATION_ID002	2022/01/01 0:00:00	2022/01/01 0:00:00	2022/01/01 0:00:00	2022/01/01 0:00:00	2022/01/01 0:00:00	2022/01/01 0:00:00	2022/01/01 0:00:00	2022/11/30 10:11:48
3		USER_ID_000	STATION_ID001	2022/01/01 0:00:00	2022/01/01 0:00:00	2022/01/01 0:00:00	2022/01/01 0:00:00	2022/01/01 0:00:00	2022/01/01 0:00:00	2022/01/01 0:00:00	2022/11/29 15:16:54

③ データの削除

● 削除

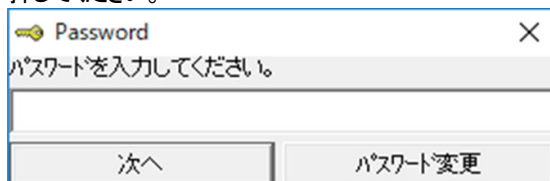
1. 削除したいデータの場所にマウスを移動させ、右クリックする。



注意：データの削除は、“期限付近データ”もしくは、“調整日時リスト”表示のみ有効です。
“データ詳細モード”では、使用できません。

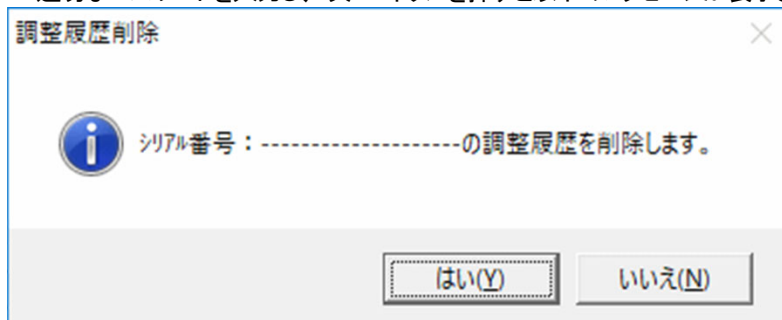
● パスワードの入力

1. “Delete”ボタンをクリックすると、パスワードを聞かれますので、パスワードを入力し、“次へ”ボタンを押してください。



注意：パスワードを入力せず、“次へ”ボタンを押したときは、削除処理がキャンセルされます。

2. 適切なパスワードを入力し、“次へ”ボタンを押すと以下のメッセージが表示されます。



“はい”ボタンでデータが削除されます。

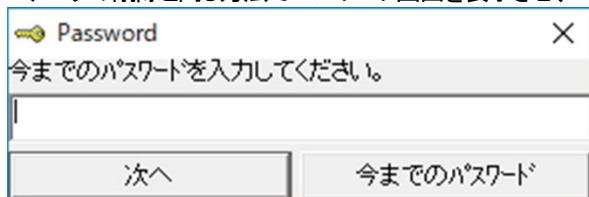
“いいえ”ボタンでデータの削除がキャンセルされます。

注意：インストール直後のパスワードは、“Riken”となっています(大文字・小文字の区別はありません)。
パスワードの変更方法は「3-5. 最新調整データ画面 ④パスワードの変更」を参照ください。

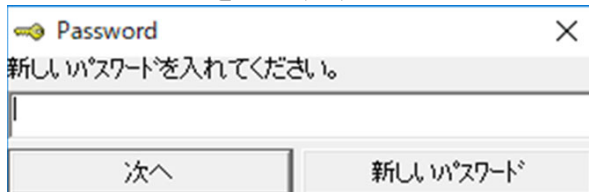
④ パスワードの変更

● パスワードの入力

1. データの削除と同じ方法でパスワード画面を表示させ、“パスワード変更”ボタンをクリックします。

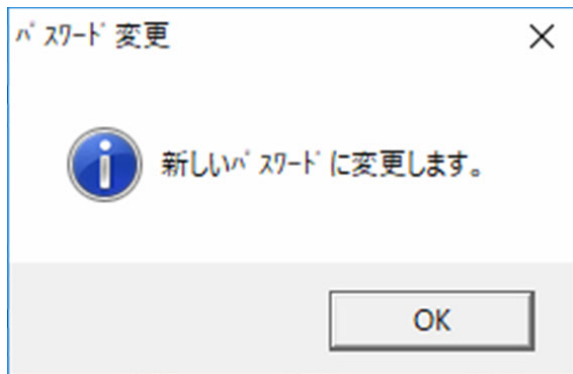


2. 適切なパスワードを入力し、“今までのパスワード”ボタンを押すと以下のメッセージが表示されます。



3. ここで新しいパスワードを入力し、“新しいパスワード”ボタンをクリックします。

4. 再度、同様にパスワードを聞いてきますので、同じ(新しい)パスワードを入力し、“新しいパスワード”をクリックします。



“OK”をクリックすれば、新しいパスワードに更新されます。

注意：インストール直後のパスワードは、“Riken”となっています。
(大文字・小文字の区別はありません。)

3-6. 設定画面

画面の表示設定と本体の内容の設定を行ないます。

GX-6100 データ管理プログラム [RNo.07351]

設定

フォントと色

MS Pゴシック(9)

グラファ色

グラファ色

グラファ色

グラファ色

グラファ色

グラファ色

詳細設定

GX-6100 ステータス

シリアル番号(20文字)

ステーションID(16文字)

ユーザーID(16文字)

インターバルタイム(秒)

GX-6100 日時

日付書式

未接続時BLEをオフにする

パンプ成功後自動起動

調整成功後自動起動

② 本体ステータスの変更

STATION_ID000

USER_ID_000

10

2022/12/06 14:11:16

2022/12/06 14:11:19

日/月/年

☒

☐

☐

送信

日時設定

このボタンをクリック

ダウンロード

機器情報閲覧

データ閲覧

最新調整データ

設定

終了

① フォント・グラフ色の変更

② 時間のセット

③ 警報点、調整濃度の変更

④ GX-6100 本体への変更通知

ガス	センサー	ワーニング	アラーム	アラームH	STEL	TWA	調整濃度	表示位置
CH4(100%LEL)	10 %LEL	25 %	50 %LEL	-----	-----	50 %LEL	1	
O2(40.0%)	19.5 %	-----	25.0 %	-----	-----	12.0 %	2	
H2S(200.0ppm)	5.0 ppm	-----	1.0 ppm	-----	-----	25.0 ppm	3	
CO(2000ppm)	25 ppm	-----	25 ppm	-----	-----	50 ppm	4	
SO2(99.90ppm)	2.00 ppm	5.00 ppm	5.00 ppm	5.00 ppm	5.00 ppm	-----	5	
CH4(100.0VOL%)	10 %LEL	50 %LEL	50 %LEL	*****	*****	-----	6	
CH4(100VOL%)	-----	-----	-----	-----	-----	50 VOL%	1	

注意：設定・変更したデータは、必ず“送信”ボタンで、GX-6100 本体に転送する必要があります。

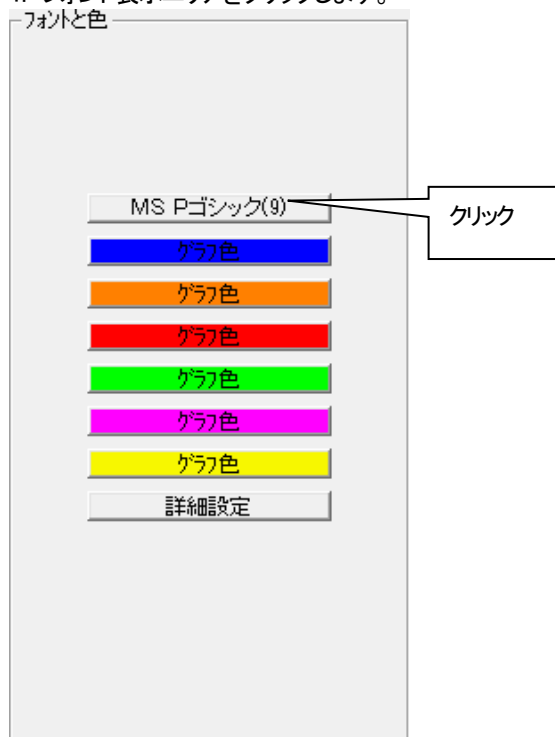
注意：フォントは、次回起動時より適用されます。

注意：「未接続時 BLE をオフにする」は BLE 機能が有効な場合に表示されます。

① フォント・グラフ色の変更

● フォントの変更

1. フォント表示エリアをクリックします。



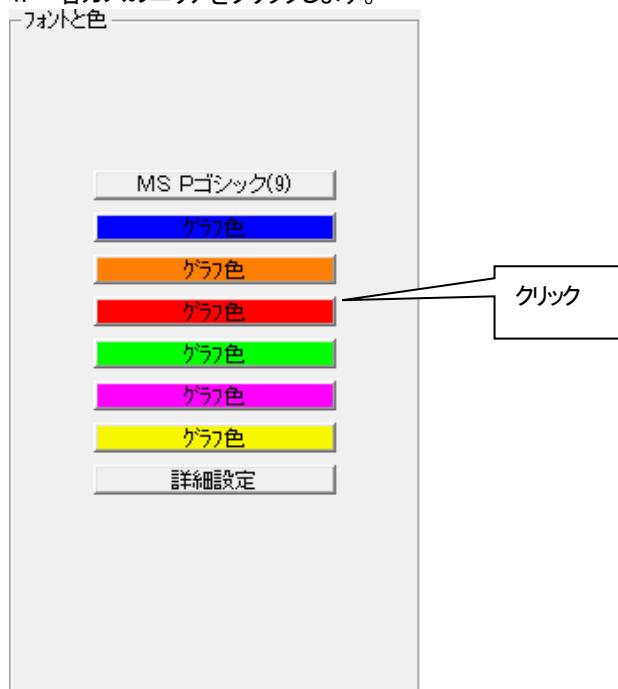
フォント設定ダイアログが出ますので、適切なフォントを設定してください。

注意：著しく大きなフォントなどを使用すると、画面が見づらくなる場合があります。
この変更は次回起動時から有効になります。

● グラフ色の変更

グラフの各ガスの表示色を変更することができます。

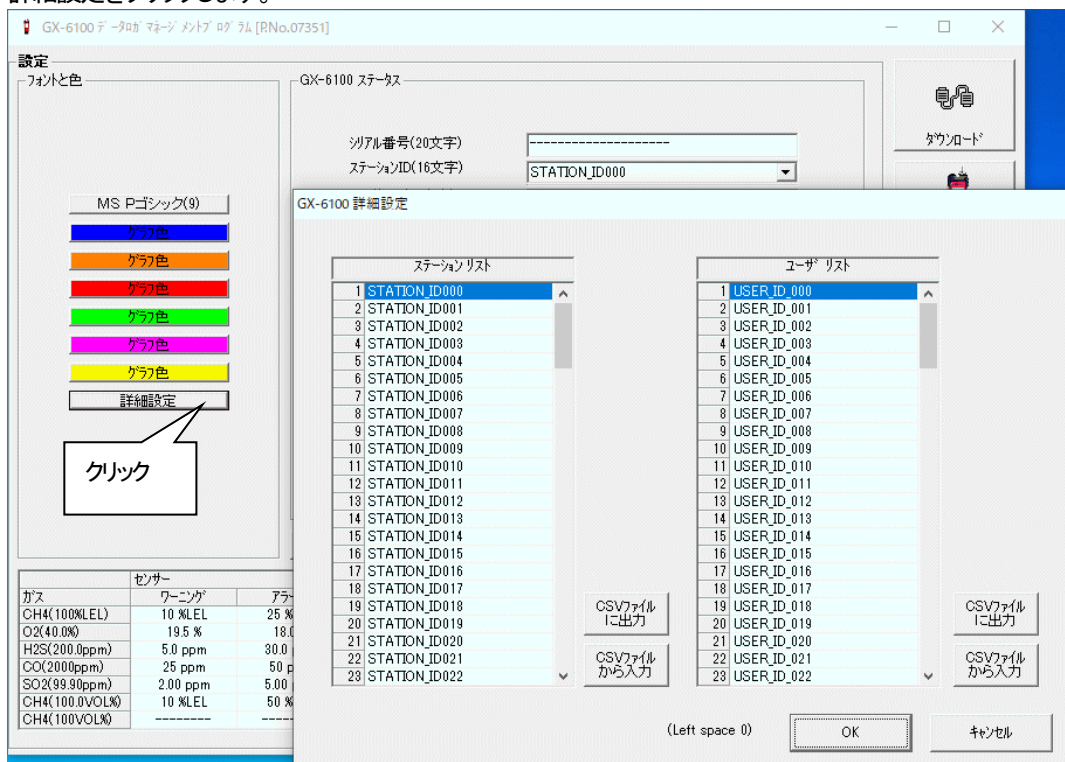
1. 各ガスのエリアをクリックします。



色選択ダイアログボックスが出ますので、適切な色を指定してください。

● ステーション、
ユーザーリスト編集

1. ステーション ID、ユーザー ID リストを編集します。
詳細設定をクリックします。

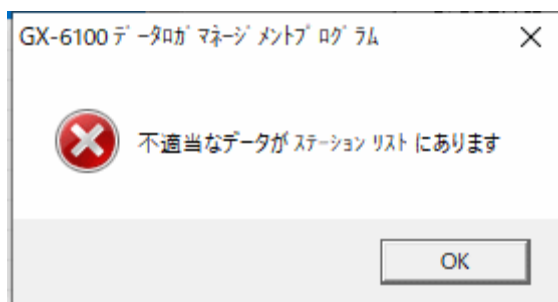


編集ダイアログ画面が表示されます。ステーションリストは 128 番まであります。
16 文字以内の英数字とスペース、ハイフン記号、スラッシュ(すべて半角)が入力できます。

CSV ファイルに出力 ファイルに出力します。No.データ のテキストファイルが作成されます。

CSV ファイルから入力 No.データ のテキストファイルから読み込みます。サポートされない文字や長さ超過の場合、背景色が赤くなります。

※背景色に赤いところがある場合、**OK** を実行することはできません。



② 本体ステータスの変更

● 変更

1. ステータスエリアの任意のデータを変更します。

GX-6100 ステータス

シリアル番号(20文字)	-----
ステーションID(16文字)	STATION_ID000
ユーザーID(16文字)	USER_ID_000
インターバルトレンド周期(秒)	10
PC日時	2022/12/05 15:58:37
GX-6100 日時	2022/12/05 15:58:40
日付書式	日/月/年
未接続時BLEをオフにする	☒
ハンプ成功後自動起動	☐
調整成功後自動起動	☐

“シリアル番号”、“ステーションID”、ユーザーID”各 16 桁以内で 内容を変更することができます。

“インターバルトレンド周期”、をリストから選択し変更することができます。

“日時設定”ボタンで、パーソナルコンピュータ(“PC 日時”)と、GX-6100 本体の内部時計 (“GX-6100 日時”)を同じに合わせます。

注意：各日時エリアは、直接入力できません。

注意：時計セット以外は、ここの変更だけで GX-6100 本体の内容は書き換わっていません。
必ず本体への変更要求処理＝送信を行なってください。

“未接続時 BLE をオフにする” … BLE 機能が有効な場合に表示されます。BLE 接続ができない場合に接続処理をオフします。

“ハンプ成功後自動起動”、“調整成功後自動起動”、各々処理が成功した場合、測定へ自動遷移します。

③ 警報点、調整濃度の変更

● 編集画面呼び出し

1. 変更するセンサ行をクリックすると、編集画面が表示されます。

Sensor

CH4 100%LEL / 100.0VOL%

表示位置 6

警告

Warning 10 %LEL ☒ LO ☐ HI

Alarm 50 %LEL ☒ LO ☐ HI

Alarm H 50 %LEL ☒ LO ☐ HI

STEL ***** VOL% ☐ LO ☒ HI

TWA ***** VOL% ☐ LO ☒ HI

OK

キャンセル

表示位置は、GX-6100 本体での表示番号です。他センサと重複しない番号に編集します。
センサがダブルレンジの場合、LO HI の選択が表示されます。

● 警報点の編集

Sensor

CH4 100%LEL / 100.0VOL%

表示位置 6

警告

Warning 10.0 VOL% ☐ LO ☒ HI

Alarm 50 %LEL ☒ LO ☐ HI

Alarm H 50 %LEL ☒ LO ☐ HI

STEL ***** VOL% ☐ LO ☒ HI

TWA ***** VOL% ☐ LO ☒ HI

OK

キャンセル

ワーニングとアラームの大小関係が LO HI や警報タイプによって不適切となる場合は、ピンク色の背景色となり OK ボタンをクリックできなくなります。

● 調整濃度の編集

調整タブで編集します。

Sensor

CH4 100%LEL / 100.0VOL%

表示位置 6

調整

Span

調整濃度 16.0 VOL% ☐ LO ☒ HI

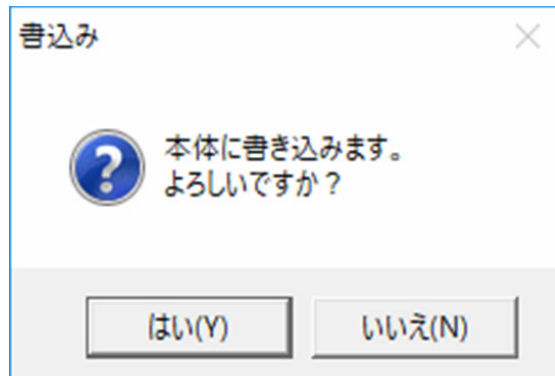
OK

キャンセル

④ GX-6100 本体への変更通知

● 変更の通知

1. 変更箇所を書き換えて、“送信”ボタンをクリックします。



“はい”ボタンをクリックすると、変更内容を GX-6100 本体に転送、記憶されます。

“いいえ”ボタンをクリックすると、通知をキャンセルします。

注意： 変更内容に戻すことはできません。変更通知前であれば、“ダウンロード”画面で、“機器情報”ボタンをクリックし、機器情報データをダウンロードすることで、本体内部の情報に戻すことができます。

4. データの保守

1日に数回のデータを読み込む場合など、使用方法によってはデータが多くなり管理が大変になる場合も考えられます。また、予期せぬパーソナルコンピュータのトラブルなどで、貴重なデータを失ってしまう可能性もあります。

これらデータの管理不測事態にも対応できるように、定期的にデータのバックアップを取っておくことをお勧めします。

4-1. データの格納構造の詳細

データはインストールしたGX-6100プログラムのショートカットのプロパティ内、作業フォルダ欄に示されるフォルダにあります。
(C:\Users\¥ログイン名\AppData\Roaming\GX-6100)

1)ファイル名 : GX-6100.mdb

ファイル種別 : Microsoft JET3.6 データベースファイル

2)フォルダ名 : Data

ファイル種別 : 各イベントデータファイル(年毎、月毎のフォルダ内)

4-2. バックアップ

使用形態にもよりますが、別のハードディスク装置や、外部補助記録装置(CD-Rなど)にコピーすることをおすすめします。

戻すときは、前述のように当該するフォルダを作業フォルダ欄に示すことでデータを見ることが可能になります。

5. 使用上の注意点

本プログラムをご使用の場合は、以下の項目について十分配慮するようお願いいたします。

- ① データ受信時は、適切な位置に GX-6100 があることを確認してください。適切でない場合は、正常に通信できません。
- ② 受信中は、同時に他のアプリケーションでも同じような操作をするようなことは避けてください。
- ③ 本プログラムを強制終了しないでください。(Ctrl + Alt + Del での操作など)本プログラムは終了処理時に設定パラメータを保存し、次回起動時に備えます。そのため、強制終了した場合は、次回起動に障害をもたらす可能性があります。
- ④ データファイルを直接書きかえることはしないでください。

6. トラブルシューティング

症状	原因	解決策
通信ができない。	本体位置が悪い。障害物がある。	接続が正しいことを確認する
	他に赤外線を使うものがある。	他の機器の電源を OFF するか、干渉しないようにする。
	ポートに COM が認識されない ※1	正しいドライバをインストールする
	ドライバーが古い	最新のドライバーをインストールする

※1 通常 Silicon Labs CP210x USB to UART Bridge (COM 番号) のように認識されます。

上記対策でも直らない場合は、弊社サービスへご連絡ください。

7. ファイル構成

インストール時のファイル内容・運用時のファイル内容の詳細です。

7-1. インストール直後のカレントディレクトリ

ファイル名	詳細
GX-6100.exe RKComm2.ocx Filemove.avi RkIrDA11.ocx	GX-6100 プログラム本体 通信コンポーネント データ受信中のアニメーションファイル 赤外線通信コンポーネント

7-2. 運用中のカレントディレクトリ

ファイル名	詳細
GX-6100.ini GX6100.dat GX-6100.mdb Data Seriallog.log	GX-6100 初期設定ファイル データダウンロード用ファイル データベースファイル (Microsoft Jet3.6 データベース) イベントデータファイル保存ディレクトリ プログラム起動時からの通信ポート内容の記録(調査・保守用)

注意：運用中のカレントディレクトリのファイルとサブディレクトリは、プログラム起動時以降に作成されます。

8. ソフトウェア機能諸元

製品名（プログラム名）	GX-6100 用 データログマネージメントプログラム
製品型式	SW-GX-6100
実行ファイル名	GX-6100.exe
使用可能 OS	Microsoft 社製 Windows 10 Windows 11
プログラム容量	本体部約 4.8 MB、ライブラリー約 5.2 MB (インストール時最大 4.2 MB の領域使用)
通信条件	シリアル通信 (USB to UART) 方式 (IrDacom アダプタ) ボーレート 921600bps データビット 8 ビット ストップビット 1 ビット パリティ なし
転送時間	最大約 4 分 (標準通信設定時、最大データ数時)
媒体	CD-ROM 1 枚
パッケージ内容	取扱説明書 (本仕様書) 製品保証 登録カード 使用許諾契約書

改廃履歴

版	修正	発行日
0	初版	2025/6/16